

調査の概要

)調査目的

勤労者の退職後の生活についてその意識を把握することにより、今後の人々の移動、地域の活性化、さらには就労支援や UI ターン支援といった施策に役立てることを目的とする。

)調査対象・抽出方法

徳島県内に居住する勤労者であり、主に中高年齢の者 3,000 名を対象とする。3,000 名の内訳は徳島市内居住者 1,000 名、それ以外の者 2,000 名とする。

標本の抽出は層化無作為の方法にて行った。

)調査方法

- a . 事業所(団体)毎に一定の人数分の調査票を送付し、事業所(団体)内で配布、記入いただいたものを回収する。
- b . 調査票を送付し、回答記入後に、返信用封筒にて郵送されたものを回収する。

)調査期間

平成 18 年 9 月 1 日 ~ 平成 19 年 1 月 31 日

)調査の実施

本調査は社団法人徳島県労働者福祉協議会が企画、実施、集計・分析および報告書の作成を行ったものである。

)回収結果

対象居住地	対象者数	回収数	未回収数	回収率
		----- 有効 無効		

徳島市	1000	610	608	2	390	60.8%
徳島市以外	2000	929	924	5	1071	46.2%
計	3000	1539	1532	7	1461	51.1%

有効回収数により計算しています

)調査結果の見方

(集計表とグラフ)

- ・ 集計表・グラフでは、回答率(各回答の百分比)は小数点以下第2位を四捨五入したため、回答率の合計が100.0%にならないことがあります。
- ・ 基礎となるべき実数(回答者実数)をNとして掲載しています。すべての比率はNを100%として算出しています。よって複数回答の設問については、比例算出の回答者数(票数)となっています。
- ・ 構成比グラフについては、対象項目について再計算した後に横100%として表しています。

(その他欄と自由意見欄)

- ・ 他の意見、自由記入欄の意見は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載されている場合があります。

)備考

- ・ 回答数の指示の無いものについては、単数回答扱いとした。
- ・ 単数回答の問において重複回答があったものについては、回答が矛盾するものは無効とし、有効と判断できるものは採り入れ複数回答扱いとした。
- ・ 設問間で回答に矛盾のあるデータについては精査を行った。具体的には次の2点である。

問13、問14 …… 問12で(4)と回答された方または無回答

問15から問19まで …… 問12で(1)、(2)、(3)と回答された方または無回答の方と、問14で(1)または無回答の方

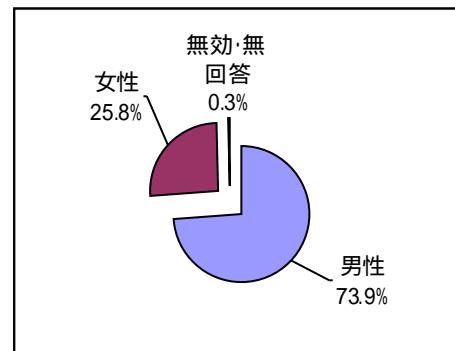
調査結果

全員対象

【あなた自身についてお聞きします】

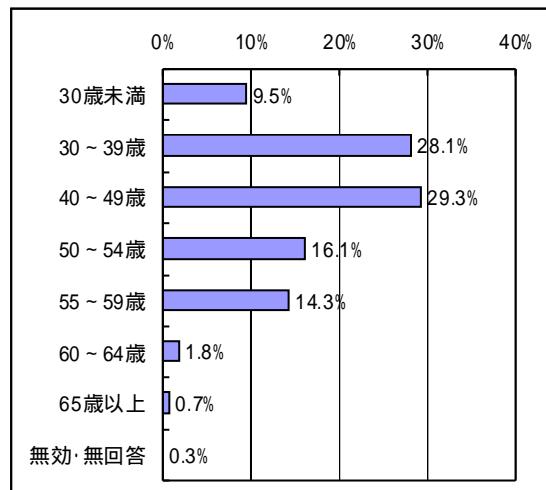
問1 性別

	回答数	%
男性	1132 (73.9%)	
女性	396 (25.8%)	
無効・無回答	4 (0.3%)	
合計	1532 (100.0%)	

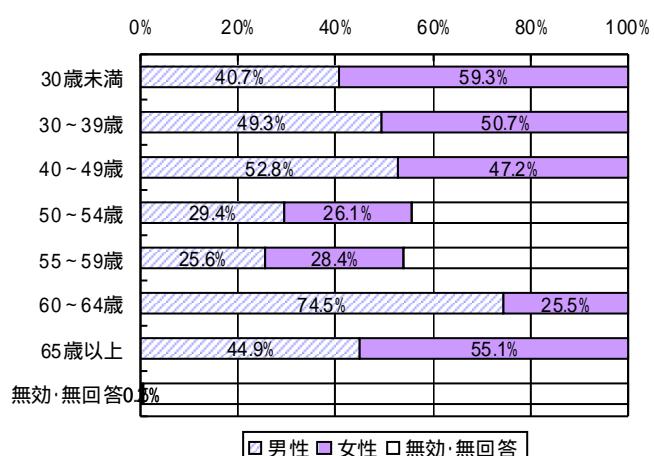


問2 年齢

	回答数	%
30歳未満	145 (9.5%)	
30～39歳	431 (28.1%)	
40～49歳	449 (29.3%)	
50～54歳	246 (16.1%)	
55～59歳	219 (14.3%)	
60～64歳	28 (1.8%)	
65歳以上	10 (0.7%)	
無効・無回答	4 (0.3%)	
合計	1532 (100.0%)	

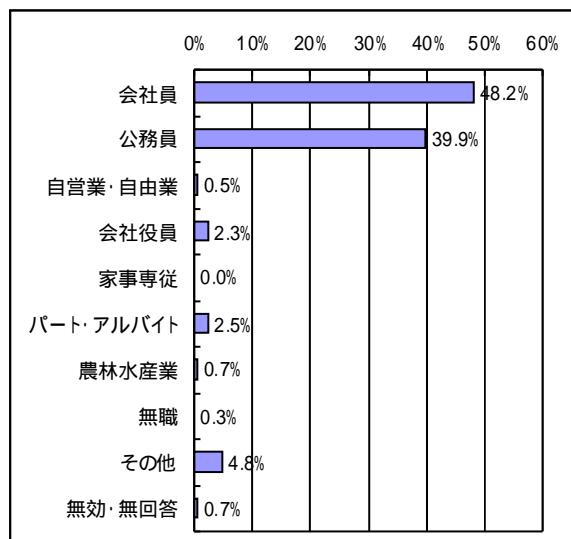


男女構成比グラフ



問3 職業

	回答数	%
会社員	739	(48.2%)
公務員	612	(39.9%)
自営業・自由業	8	(0.5%)
会社役員	36	(2.3%)
家事専従	0	(0.0%)
パート・アルバイト	39	(2.5%)
農林水産業	10	(0.7%)
無職	4	(0.3%)
その他	74	(4.8%)
無効・無回答	10	(0.7%)
合計	1532	(100.0%)



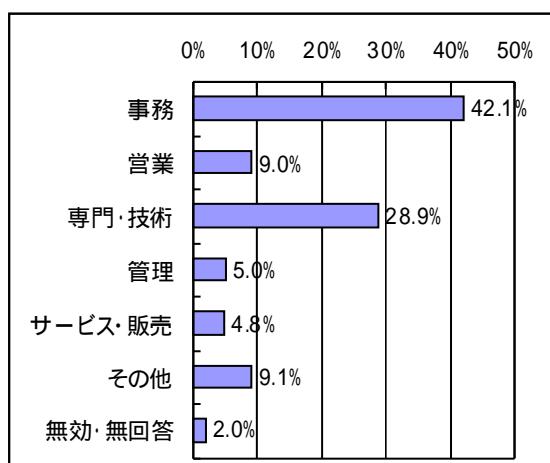
[その他]

団体職員	36	公社員	1
団体役員	1	組合役員	1

関連団体 1 ほか

問4 職種

「複数回答あり / N=1532」		
	回答数	%
事務	645	(42.1%)
営業	138	(9.0%)
専門・技術	442	(28.9%)
管理	77	(5.0%)
サービス・販売	74	(4.8%)
その他	139	(9.1%)
無効・無回答	30	(2.0%)
合計	1545	(100.8%)

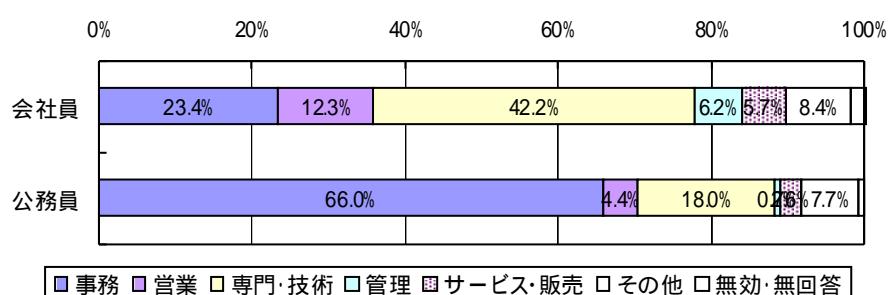


[その他]

運転・運送	…	2	保育	…	1
現業職	…	2	教育・研究業	…	1

人情·感情

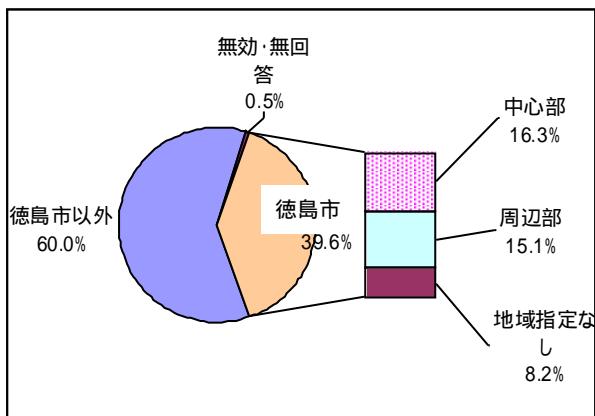
職業 × 職種構成ヒグラフ



問5 居住地

	回答数	%
徳島市*	606 (39.6%)	
徳島市以外	919 (60.0%)	
無効・無回答	7 (0.5%)	
合計	1532 (100.0%)	

[* 徳島市内の地域]	カッコ内は構成比
中心部	249 (41.1%)
周辺部	232 (38.3%)
無効・無回答	125 (20.6%)
計	606



徳島市居住者 39.6%、徳島市以外が 60.0%となっている。徳島市内の地域構成では中心部がやや多い。

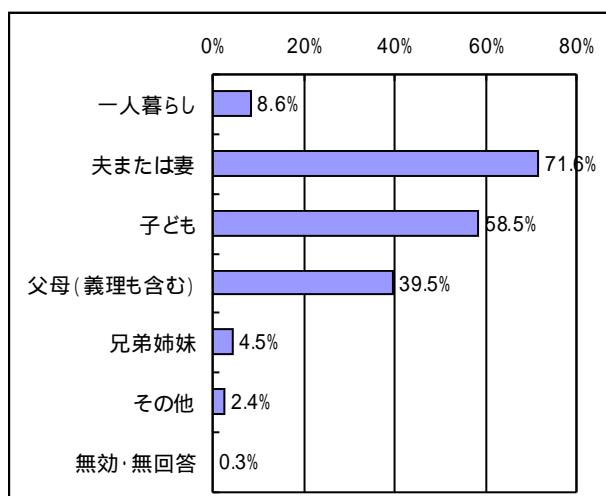
問6 同居の家族

	[複数回答 / N=1532]	
	回答数	%
一人暮らし	131 (8.6%)	
夫または妻	1097 (71.6%)	
子ども	896 (58.5%)	
父母(義理も含む)	605 (39.5%)	
兄弟姉妹	69 (4.5%)	
その他	37 (2.4%)	
無効・無回答	4 (0.3%)	
合計	2839 (185.3%)	

回答条件指示 [該当するものすべてにをお付けください]

[その他]

祖母	15	祖父母	2
祖父	4	単身赴任	2
孫	4	ほか		



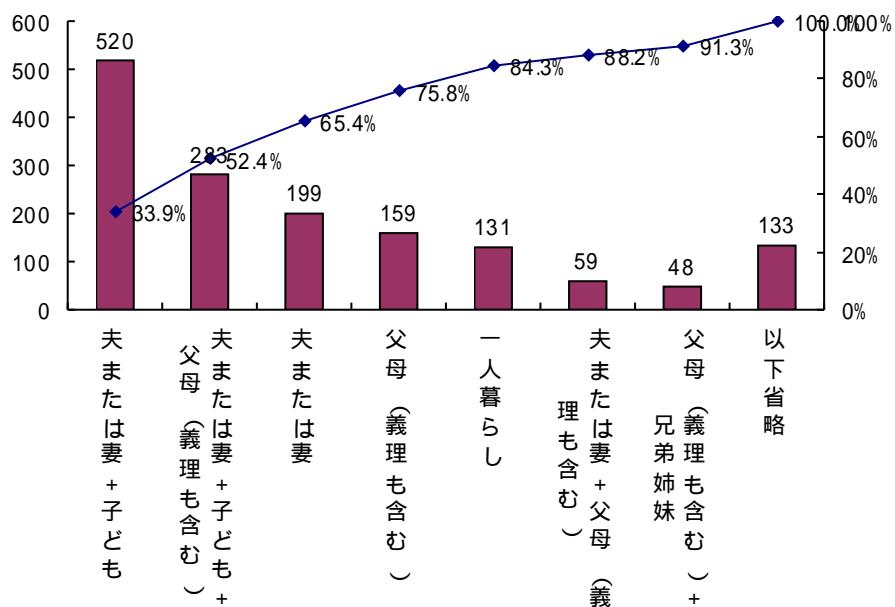
同居の家族は、「夫または妻」が 71.6%で最も多く、続いて「子ども」58.5%となっている（単純集計）。

本問で列挙してもらった同居家族の組み合わせについて集計すると以下のようになり、「夫または妻」 + 「子ども」という世帯構成が最多多いことがわかる。

[同居家族の組み合わせ - ランク -]

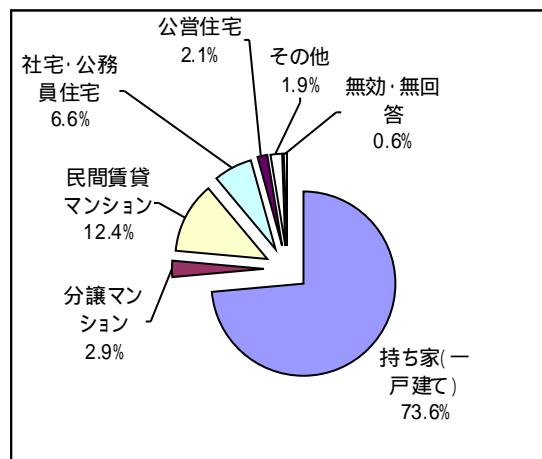
1位 夫または妻 + 子ども	520	(33.9%)
2位 夫または妻 + 子ども + 父母(義理も含む)	283	(18.5%)
3位 夫または妻	199	(13.0%)
4位 父母(義理も含む)	159	(10.4%)
5位 一人暮らし	131	(8.6%)
6位 夫または妻 + 父母(義理も含む)	59	(3.9%)
7位 父母(義理も含む) + 兄弟姉妹	48	(3.1%)
以下省略	133	(8.7%)
計		1532

同居家族の組み合わせ積算グラフ



問7 現在お住まいの住居形態

	回答数	%
持ち家(一戸建て)	1127	(73.6%)
分譲マンション	44	(2.9%)
民間賃貸マンション	190	(12.4%)
社宅・公務員住宅	101	(6.6%)
公営住宅	32	(2.1%)
その他	29	(1.9%)
無効・無回答	9	(0.6%)
合計	1532	(100.0%)



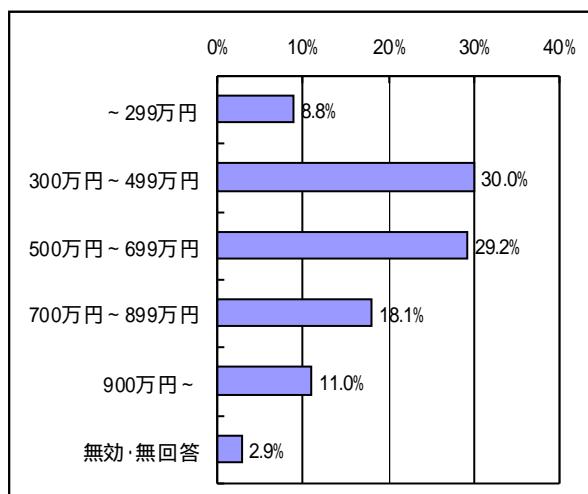
[その他]

義母 …… 1 親の持ち家 …… 5 寄 …… 1 独身寮 …… 3
持ちマンション …… 1 賃貸一戸建て …… 2 借家 …… 3 母の家 …… 1 ほか

持ち家(一戸建て)が全体の7割を占める。民間賃貸マンションも12.4%ある。

問8 現在の収入(世帯合計)

	回答数	%
~ 299万円	135	(8.8%)
300万円 ~ 499万円	460	(30.0%)
500万円 ~ 699万円	447	(29.2%)
700万円 ~ 899万円	277	(18.1%)
900万円 ~	169	(11.0%)
無効・無回答	44	(2.9%)
合計	1532	(100.0%)



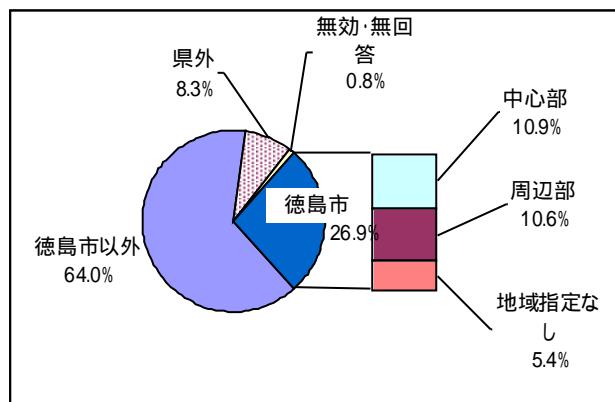
世帯収入は「300万円～499万円」と「500万円～699万円」で全体の6割を占めている。グラフから推定すれば600万円が一つの基準線となっているようだ。

問9 出身地

	回答数	%
徳島市*	412 (26.9%)	
徳島市以外	980 (64.0%)	
県外	127 (8.3%)	
無効・無回答	13 (0.8%)	
合計	1532 (100.0%)	

[* 徳島市の地域内訳] カッコ内は構成比

中心部	167 (40.5%)
周辺部	163 (39.6%)
無効・無回答	82 (19.9%)
合計	412



問5にて徳島市居住者の割合39.6%であったが、本問、徳島市出身者の割合は26.9%となってい。一方、県外出身者の割合は8.3%となっている。

現在の居住地(問5) × 出身地(本問)クロス集計表

[/ N=1532]

居住地	出身地						全体	
	徳島市	徳島市以外	県外	無効・無回答	回答数	%		
	中心部	周辺部	地域指定なし					
徳島市	109	14	7	91	27	1	249	(16.3%)
	23	109	6	70	24	0	232	(15.1%)
	12	5	57	35	16	0	125	(8.2%)
徳島市以外	23	34	12	780	60	10	919	(60.0%)
無効・無回答	0	1	0	4	0	2	7	(0.5%)
合計	167	163	82	980	127	13	1532	(100.0%)

【定年後の暮らし方、居住地についてお聞きします】

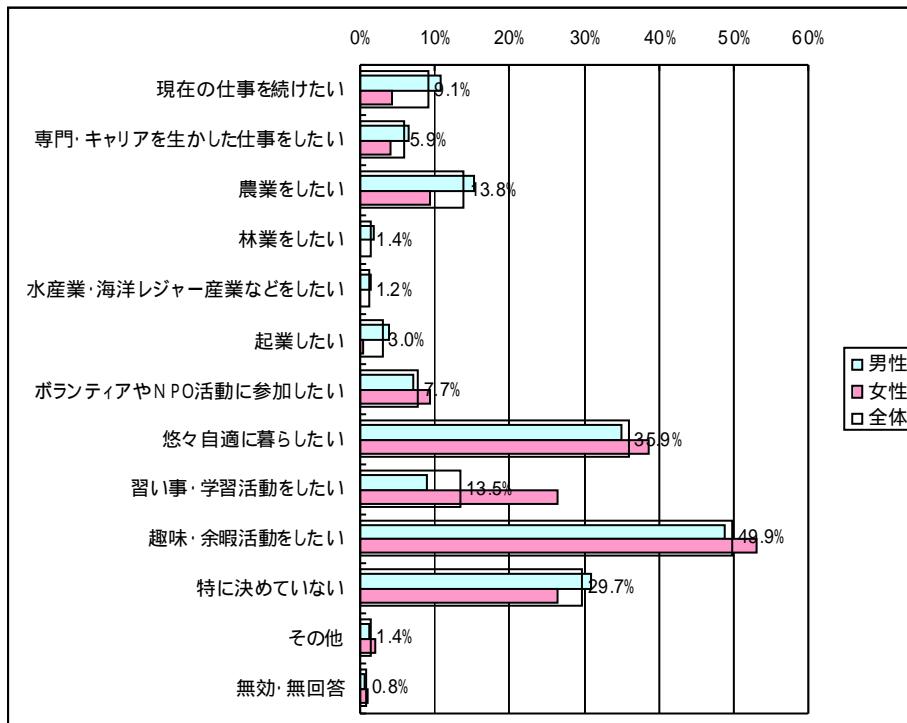
問10 定年後は、どのような暮らし方をしたいですか？

[複数回答 / N=1532]

	性別(問1)			全体	
	男性	女性	無効・無回答	回答数	%
現在の仕事を続けたい	122	17	1	140	(9.1%)
専門・キャリアを生かした仕事をしたい	74	16	0	90	(5.9%)
農業をしたい	173	37	1	211	(13.8%)
林業をしたい	20	1	0	21	(1.4%)
水産業・海洋レジャー産業などをしたい	17	1	0	18	(1.2%)
起業したい	44	2	0	46	(3.0%)
ボランティアやNPO活動に参加したい	81	37	0	118	(7.7%)
悠々自適に暮らしたい	396	153	1	550	(35.9%)
習い事・学習活動をしたい	102	105	0	207	(13.5%)
趣味・余暇活動をしたい	553	210	1	764	(49.9%)
特に決めてはいない	350	105	0	455	(29.7%)
その他	13	8	1	22	(1.4%)
無効・無回答	7	4	2	13	(0.8%)
合計	1952	696	7	2655	(173.3%)

[その他]

何らかの仕事をする	1	田舎暮らしをしたい	1
歌手になりたい	1	現在の仕事をこだわらず、何か仕事をする	1
不安はあるが決めてはいない	1	現在の仕事を週三回位	1
孫の面倒を見る等	2	ほか		



定年後は「趣味・余暇活動をしたい」49.9%「悠々自適に暮らしたい」35.9%という方が多い。定年後も働くという方は「現在の仕事を続けたい」「専門・キャリアを生かした仕事をしたい」合わせて15.0%あった。

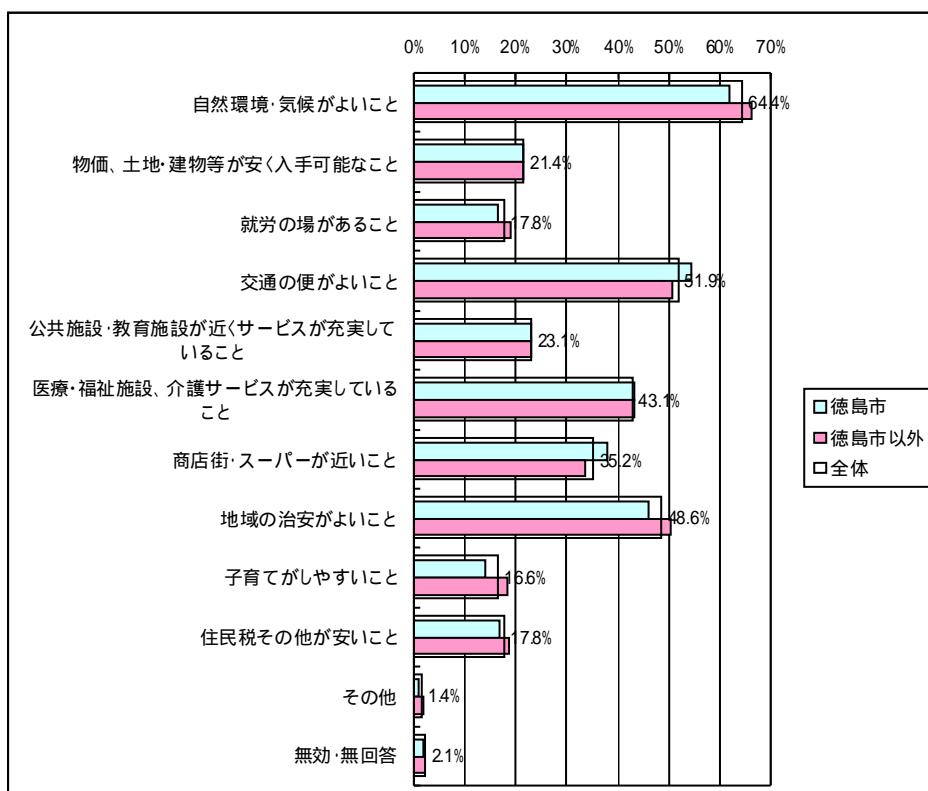
問11 居住地を決める場合、どのような条件を優先しますか？

	現在の居住地(問5)			[複数回答 / N=1532]	
	徳島 市	徳島 市	無効・無 回答	回答数	%
		以外			
自然環境・気候がよいこと	376	608	2	986	(64.4%)
物価、土地・建物等が安く入手可能なこと	130	198	0	328	(21.4%)
就労の場があること	99	173	0	272	(17.8%)
交通の便がよいこと	329	465	1	795	(51.9%)
公共施設・教育施設が近くサービスが充実していること	140	212	2	354	(23.1%)
医療・福祉施設、介護サービスが充実していること	262	396	2	660	(43.1%)
商店街・スーパーが近いこと	230	310	0	540	(35.2%)
地域の治安がよいこと	279	463	3	745	(48.6%)
子育てがしやすいこと	85	169	0	254	(16.6%)
住民税その他が安いこと	101	171	1	273	(17.8%)
その他	5	17	0	22	(1.4%)
無効・無回答	11	19	2	32	(2.1%)
合計	2047	3201	13	5261	(343.4%)

[その他]

慣れた場所	……	1	職場に近いこと	……	2	現在地でよい	……	1
就労の場に近い	……	1	暮らしやすいこと	……	1	ほか		

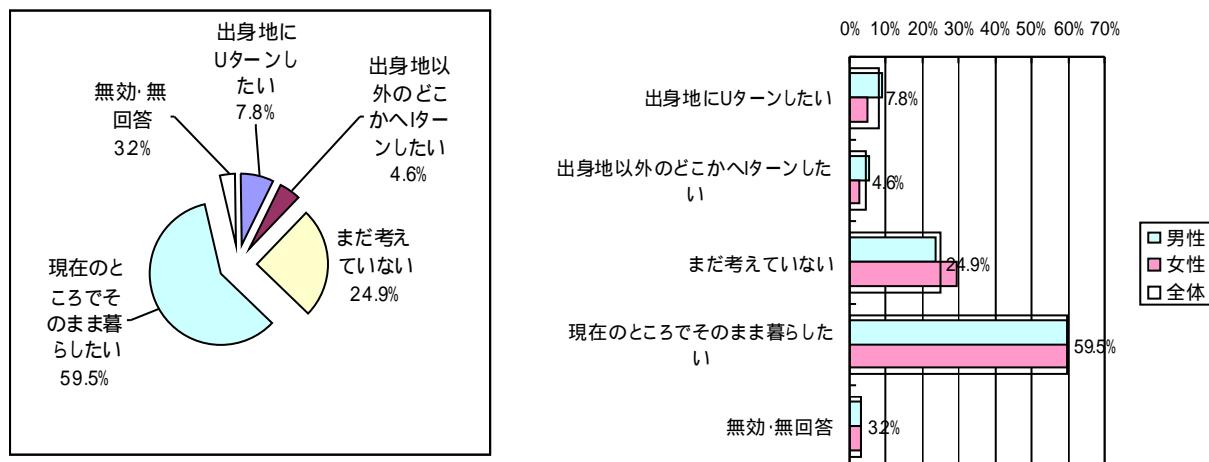
「自然環境・気候がよいこと」「交通の便がよいこと」が過半数を超えており、「医療・福祉施設、介護サービスが充実していること」「地域の治安がよいこと」もそれぞれ4割を超える回答を得ており、多くの方が住環境に対する条件には厳しい目を持っていることが窺える。



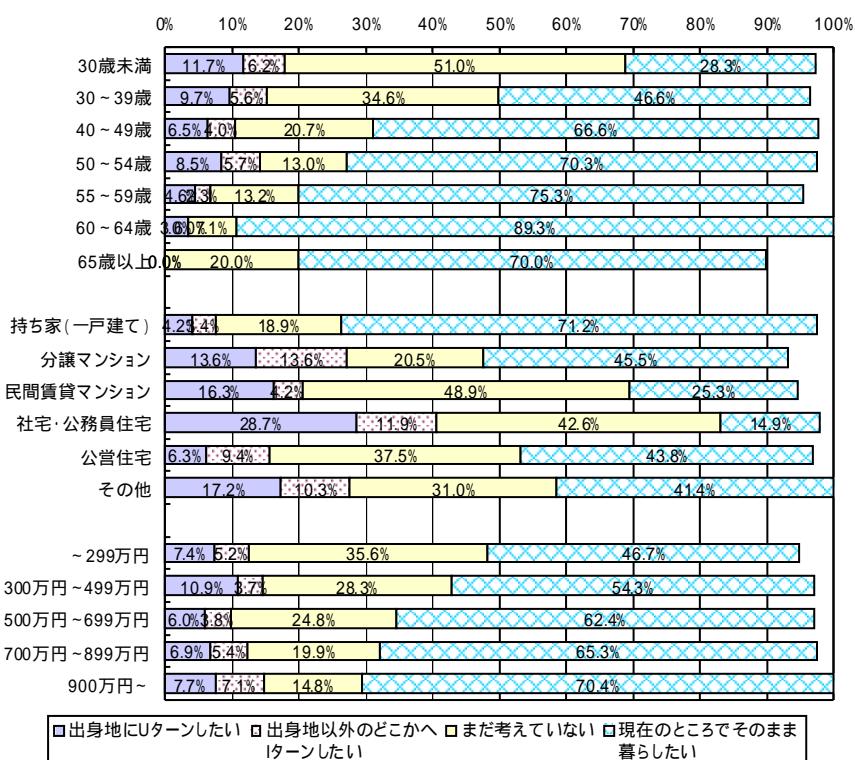
問12 定年後はどこで暮らしたいですか(/ 暮らしますか) ?

	性別(問1)			全体	
	男性	女性	無効・無回答	回答数	%
出身地にUターンしたい	100	20	0	120 (7.8%)	
出身地以外のどこかへターンしたい	59	11	0	70 (4.6%)	
まだ考えていない	265	116	0	381 (24.9%)	
現在のところでそのまま暮らしたい	674	236	2	912 (59.5%)	
無効・無回答	34	13	2	49 (3.2%)	
合計	1132	396	4	1532 (100.0%)	

性別(問1)クロス集計グラフ



年齢(問2)・住居形態(問7)・世帯収入(問8) × 本問構成比グラフ



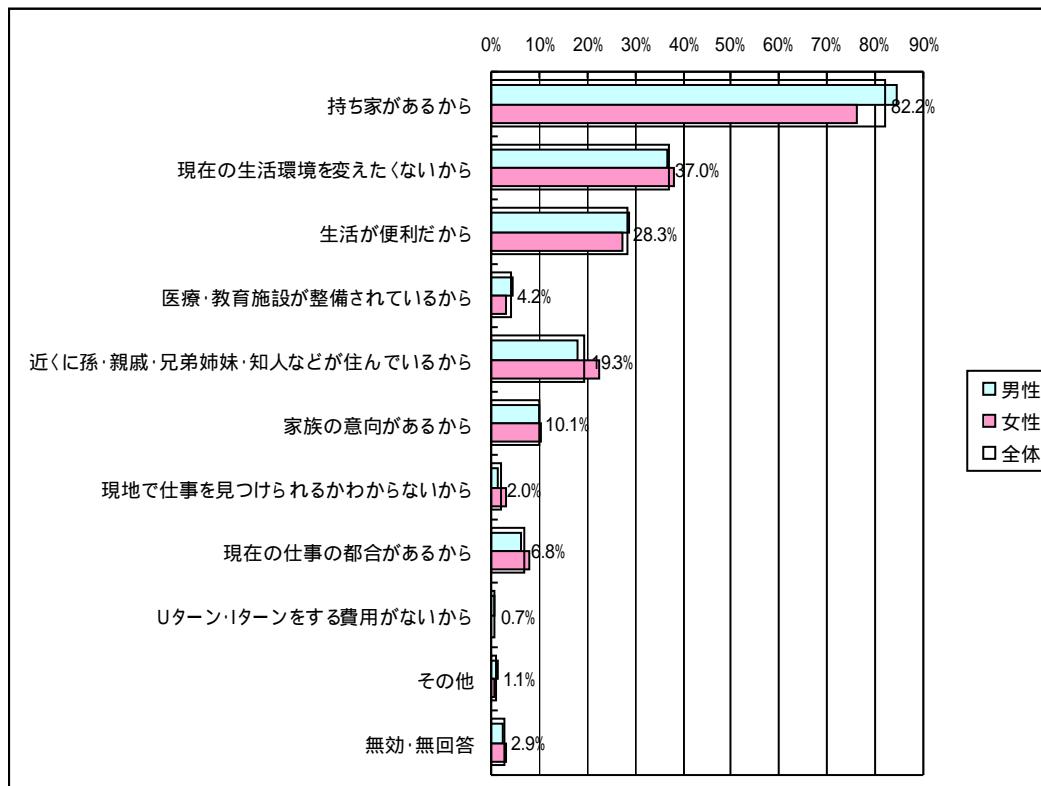
問12で(4)と回答された方対象

問13 「現在のところでそのまま暮らしたい」理由をお聞かせください。

	性別(問1)			全体	
	男性	女性	無効・無回答	回答数	%
持ち家があるから	598	190	2	790	(82.2%)
現在の生活環境を変えたくないから	260	95	1	356	(37.0%)
生活が便利だから	204	68	0	272	(28.3%)
医療・教育施設が整備されているから	32	8	0	40	(4.2%)
近くに孫・親戚・兄弟姉妹・知人などが住んでいるから	128	56	1	185	(19.3%)
家族の意向があるから	71	26	0	97	(10.1%)
現地で仕事を見つけられるかわからないから	11	8	0	19	(2.0%)
現在の仕事の都合があるから	45	20	0	65	(6.8%)
Uターン・Iターンをする費用がないから	6	1	0	7	(0.7%)
その他	9	2	0	11	(1.1%)
無効・無回答	18	8	2	28	(2.9%)
合計	1382	482	6	1870	(194.6%)

[その他]

- 環境が良い。 1
- 生まれ育った町を愛しているから。 1
- 現在の住まいと実家のある田舎の両方で生活したいと思っている。 1
- 先祖代々住んでいるから。 1
- ほか

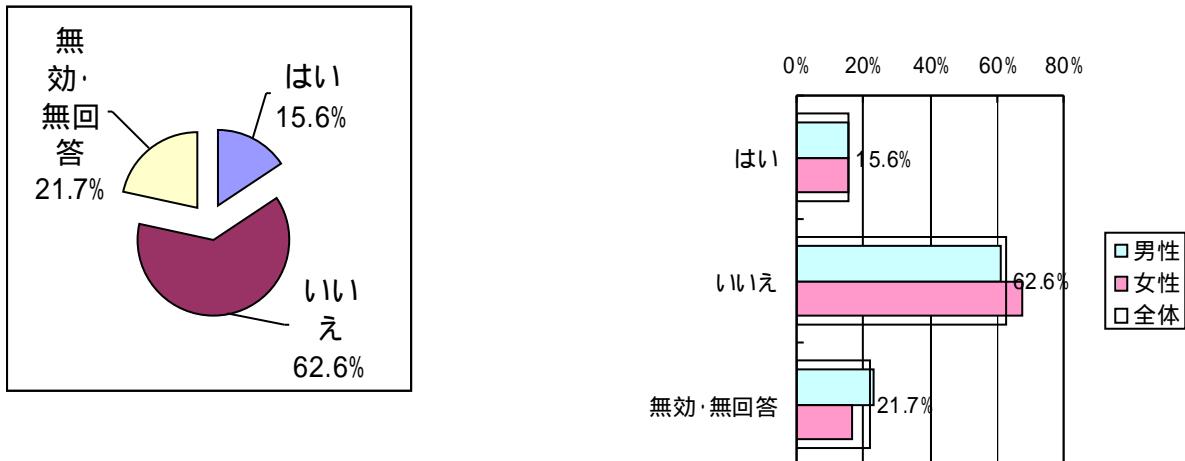


現在のところでそのまま暮らしたい理由としては、やはり「持ち家があるから」が突出しており82.2%となっている。

問14 では様々な障壁が取り除かれれば、Uターン・Iターンをしてみたいですか？

	性別(問1)			全体	
	男性	女性	無効・無回答	回答数	%
はい	111	39	0	150 (15.6%)	
いいえ	433	168	1	602 (62.6%)	
無効・無回答	164	42	3	209 (21.7%)	
合計	708	249	4	961 (100.0%)	

性別(問1)クロス集計グラフ



(参考)

問12 定年後はどこで暮らしたいですか？	問14 障壁が取り除かれればU・Iターンをしてみたいですか？	
出身地にUターンしたい	120	
出身地以外のどこかへIターンしたい	70	
まだ考えていない	381	
現在のところでそのまま暮らしたい		
はい	145	
いいえ	592	
無効・無回答	175	
無効・無回答	49	
合計	1532	

335
(21.9%)

問12 問14の無効・
無回答に配慮した数
値

「現在のところでそのまま暮らしたい」方に対し、条件がクリアできればどうかと再質問した。問12と問14を合わせると、1532人中335の方が「(願望として)U・Iターンしたい」と考えているようだ。

全員対象(一部の方は除く)

* 定年後について「まだ考えていない」方も、もしUターン・Iターンをするとすればという仮定にて、お答え下さい。

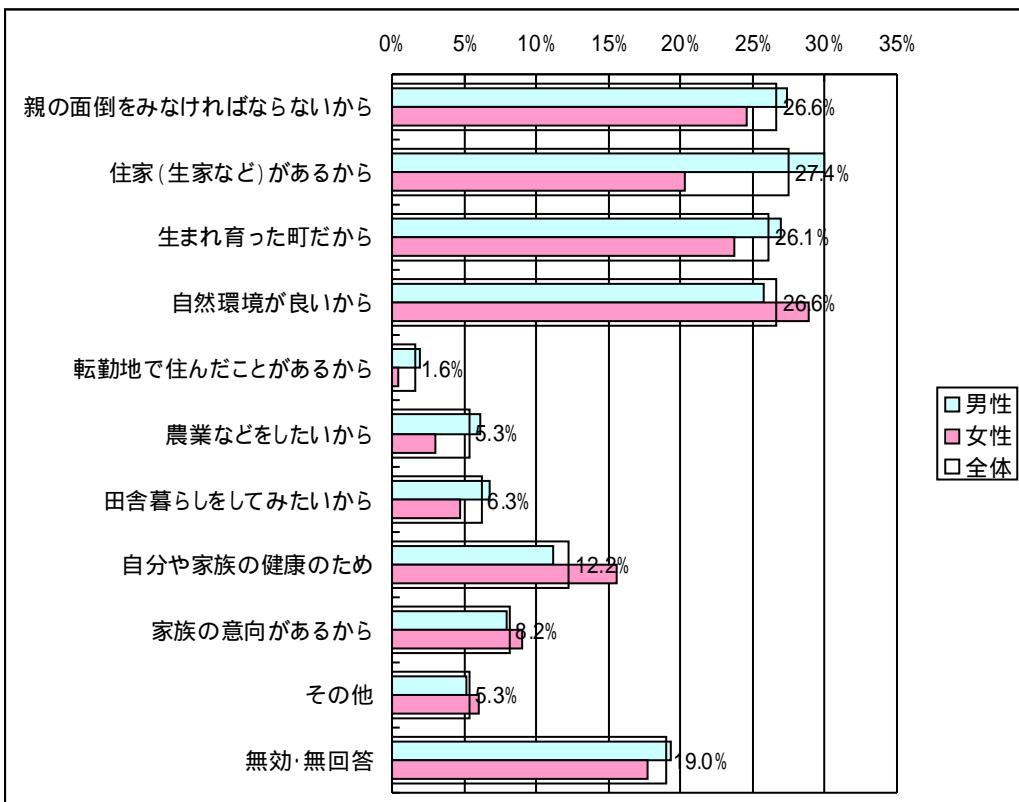
問15 どのような理由でUターン・Iターンをしたいと思っていますか？

	性別(問1)			全体	
	男性	女性	無効・無回答	回答数	%
親の面倒をみなければならないから	193	57	0	250 (26.6%)	
住家(生家など)があるから	211	47	0	258 (27.4%)	
生まれ育った町だから	190	55	0	245 (26.1%)	
自然環境が良いから	182	67	1	250 (26.6%)	
転勤地で住んだことがあるから	14	1	0	15 (1.6%)	
農業などをしたいから	43	7	0	50 (5.3%)	
田舎暮らしをしてみたいから	48	11	0	59 (6.3%)	
自分や家族の健康のため	79	36	0	115 (12.2%)	
家族の意向があるから	56	21	0	77 (8.2%)	
その他	36	14	0	50 (5.3%)	
無効・無回答	136	41	2	179 (19.0%)	
合計	1188	357	3	1548 (164.7%)	

[その他]

ただ県外で暮らしてみたい	…	1	便利だから	…	1
海外移住	…	2	静かに生活したい	…	1
都会で暮らしたいから	…	1	現住所地外で住むかも	…	1
生活に便利な都会に住みたい	…	1	思っていない	…	1
生活環境を変えたいから	…	1	まだ考えてない	…	2
趣味を楽しむように	…	1	ほか		

「親の面倒をみなければならないから」「住家(生家など)があるから」「生まれ育った町だから」「自然環境が良いから」の4肢が、それぞれ25%以上の回答を得ている。うち「自然環境が良いから」を除く3肢で男性比率が高い。



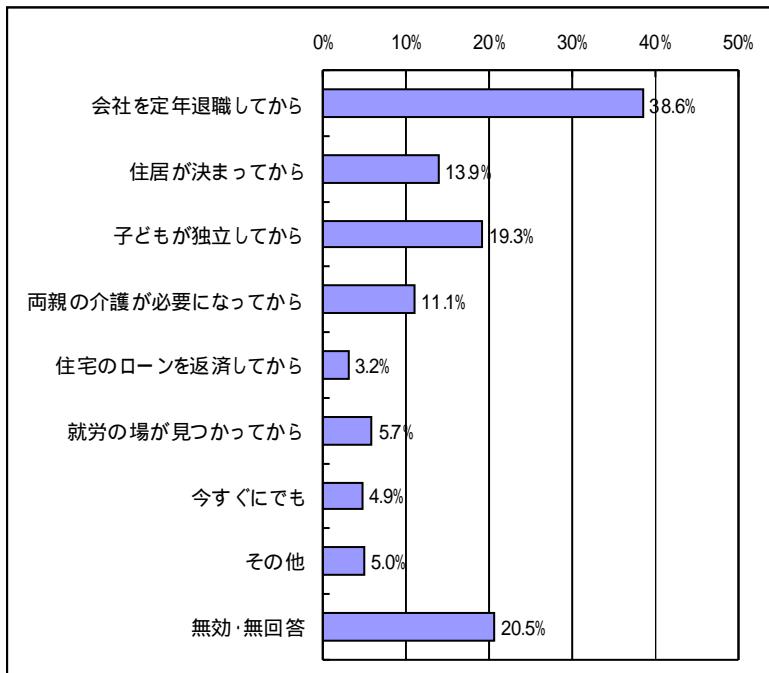
[Uターン・Iターンに際しての条件など、具体的にお聞きします]

問16 では、いつからUターン・Iターンをしたいと考えていますか？

[複数回答 / N=940]		
	回答数	%
会社を定年退職してから	363 (38.6%)	
住居が決まってから	131 (13.9%)	
子どもが独立してから	181 (19.3%)	
両親の介護が必要になってから	104 (11.1%)	
住宅のローンを返済してから	30 (3.2%)	
就労の場が見つかってから	54 (5.7%)	
今すぐにでも	46 (4.9%)	
その他	47 (5.0%)	
無効・無回答	193 (20.5%)	
合計	1149 (122.2%)	

[その他]

2~3年後	1	まだわからない。考えてない。	4
子供が大学に行く頃	1	金銭的に十分な余裕ができたら	1
自分たちの親がなくなつてから	2	両親の健康、子供の転校問題をクリアしたら	1
生活の場が出来たら	1	ほか		



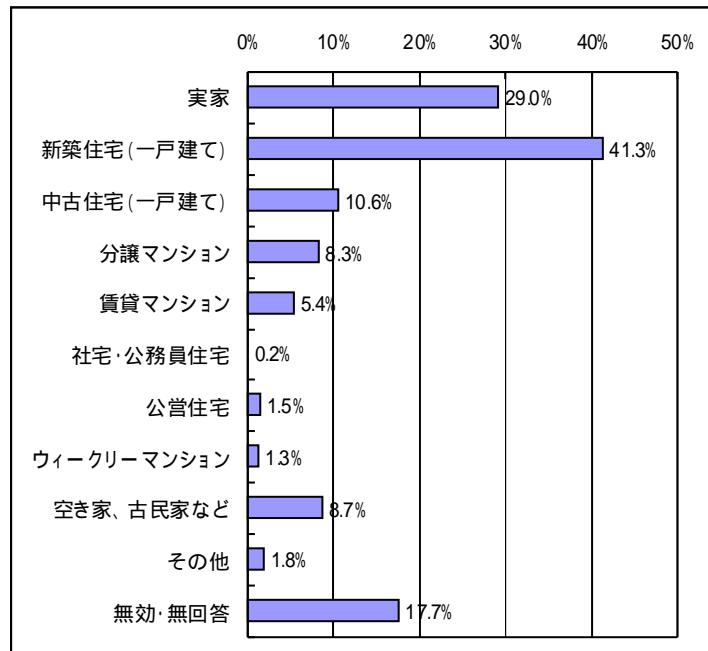
U ターン・I ターンをする時期については、最も多いのが「会社を定年退職してから」で 38.6%、次いで「子どもが独立してから」の 19.3%となっている。

問17 どのような住まいに住みたいですか(/ 住みますか) ?

[複数回答 / N=940]		
	回答数	%
実家	273 (29.0%)	
新築住宅(一戸建て)	388 (41.3%)	
中古住宅(一戸建て)	100 (10.6%)	
分譲マンション	78 (8.3%)	
賃貸マンション	51 (5.4%)	
社宅・公務員住宅	2 (0.2%)	
公営住宅	14 (1.5%)	
ウイークリーマンション	12 (1.3%)	
空き家、古民家など	82 (8.7%)	
その他	17 (1.8%)	
無効・無回答	166 (17.7%)	
合計	1183 (125.9%)	

[その他]
 里山近くの家 1
 自家 1
 イメージがわからない 1
 別に希望なし 2
 ほか

「実家」29.0%と「新築住宅（一戸建て）」41.3%に回答が集中している。「空き家、古民家など」も 8.7% あった。



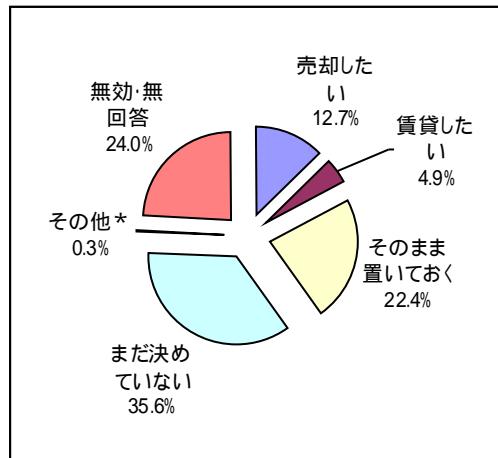
問18 Uターン・Iターンをする際には、現在お住まいの住居はどうされますか？

	回答数	%
売却したい	119 (12.7%)	
賃貸したい	46 (4.9%)	
そのまま置いておく	211 (22.4%)	
まだ決めていない	335 (35.6%)	
その他*	3 (0.3%)	
無効・無回答	226 (24.0%)	
合計	940 (100.0%)	

本問は選択肢の作成ミスであり、本来は調査票には「その他」欄は設けていなかった

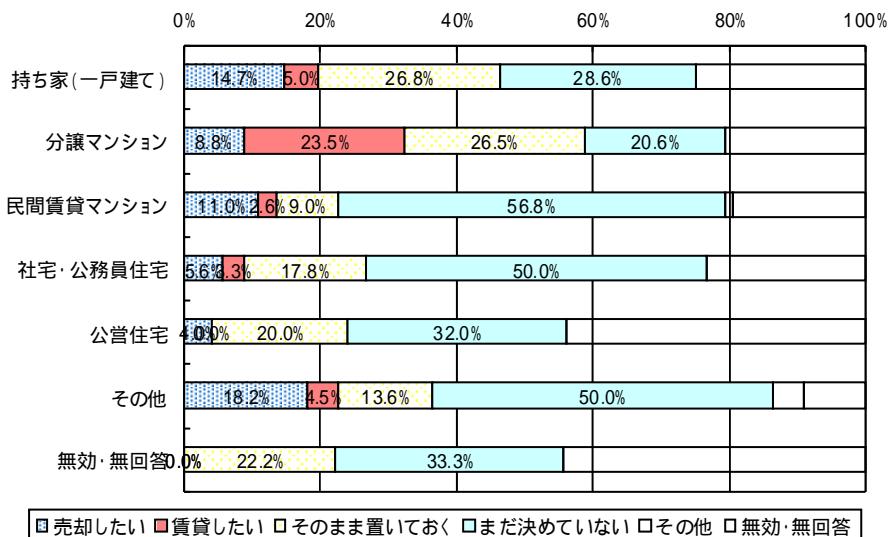
[* その他]

アパートの賃貸契約を解約する ······ 1



「売却したい」と「賃貸したい」合わせて 17.6%ある。他方、「そのまま置いておく」は 22.4% ある。

住居形態(問7) × 本問構成比グラフ

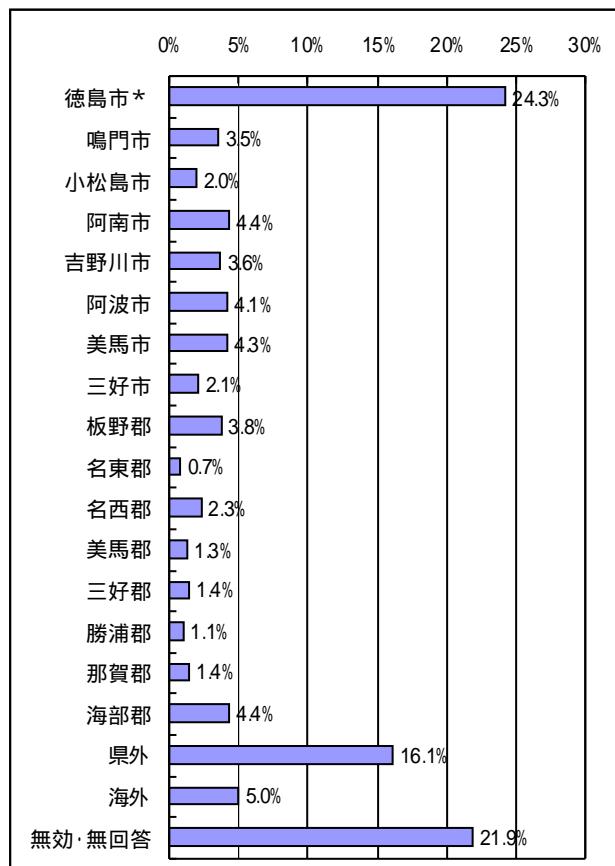


問19 どちらの方へ Uターン・Iターンしたいですか(/しますか) ?

[複数回答 / N=940]	
	回答数 %
徳島市*	228 (24.3%)
鳴門市	33 (3.5%)
小松島市	19 (2.0%)
阿南市	41 (4.4%)
吉野川市	34 (3.6%)
阿波市	39 (4.1%)
美馬市	40 (4.3%)
三好市	20 (2.1%)
板野郡	36 (3.8%)
名東郡	7 (0.7%)
名西郡	22 (2.3%)
美馬郡	12 (1.3%)
三好郡	13 (1.4%)
勝浦郡	10 (1.1%)
那賀郡	13 (1.4%)
海部郡	41 (4.4%)
県外	151 (16.1%)
海外	47 (5.0%)
無効・無回答	206 (21.9%)
合計	1012 (107.7%)

[*徳島市内の地域]	
中心部	70 (30.7%)
周辺部	94 (41.2%)
無効・無回答	64 (28.1%)

計 228



UI ターンの希望地(本問) × UI ターンの意思(問12) × 出身地(問9)クロス集計表

	[/ 問12 / 問9 / 複数回答 / N=940]														
	出身地にUターンしたいor出身地以外のどこかへUターンしたい				まだ考えていないor無効・無回答				現在のところでもそこのまま暮らしたい				回答数	%	
徳島市	徳島	県外	無効・無回答	徳島市	徳島	県外	無効・無回答	徳島市	徳島	県外	無効・無回答				
中心部	周辺部	地域指定なし		中心部	周辺部	地域指定なし		中心部	周辺部	地域指定なし					
徳島市(中心部)	4	1	0	5	0	0	0	21	2	3	7	3	0	24	70 (7.4%)
徳島市(周辺部)	0	4	1	4	0	0	0	5	24	3	16	3	1	33	94 (10.0%)
徳島市 地域指定なし	2	1	2	13	4	0	0	6	3	3	10	4	0	16	64 (6.8%)
鳴門市	0	0	0	6	1	0	0	0	3	0	11	1	0	11	33 (3.5%)
小松島市	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	13	1	0	1	19 (2.0%)
阿南市	1	1	0	5	0	0	0	1	1	0	17	0	0	15	41 (4.4%)
吉野川市	0	0	0	5	0	0	0	1	0	0	17	2	0	9	34 (3.6%)
阿波市	0	0	0	13	1	0	0	1	1	0	13	0	0	10	39 (4.1%)
美馬市	0	1	2	8	3	0	0	3	2	0	9	3	0	9	40 (4.3%)
三好市	1	0	0	6	1	0	0	2	0	0	4	0	0	6	20 (2.1%)
板野郡	0	0	0	6	0	0	0	3	0	1	14	1	0	11	36 (3.8%)
名東郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	3	7 (0.7%)
名西郡	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	8	0	0	9	22 (2.3%)
美馬郡	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	7	12 (1.3%)
三好郡	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	6	0	0	1	13 (1.4%)
勝浦郡	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	2	0	0	5	10 (1.1%)
那賀郡	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	7	0	1	2	13 (1.4%)
海部郡	0	0	0	9	0	0	0	1	0	0	14	4	0	13	41 (4.4%)
県外	4	2	1	17	28	0	0	2	3	3	35	27	1	28	151 (16.1%)
海外	1	2	0	9	3	0	0	3	1	2	12	1	0	13	47 (5.0%)
無効・無回答	2	3	1	3	3	1	0	7	7	5	53	7	6	108	206 (21.9%)
合計	16	15	7	129	44	1	0	56	49	20	273	59	9	334	1012 (107.7%)

問12は回答選択肢をくくり直し

全員対象

【行政の支援についてお聞きします】

問20 行政に求める支援を教えて下さい。

[~ それぞれについて横 100% / N=1532]

< はい > < いいえ > <無効・無回答>

就業・起業に関する具体的な相談窓口と斡旋

1029 (67.2%) 357 (23.3%) 146 (9.5%)

貸し農地・貸し菜園・市民農園等に関する情報提供と斡旋

760 (49.6%) 612 (39.9%) 160 (10.4%)

中古住宅・分譲住宅に関する情報提供と斡旋

662 (43.2%) 702 (45.8%) 168 (11.0%)

公営・民間の賃貸住宅に関する情報提供と斡旋

702 (45.8%) 654 (42.7%) 176 (11.5%)

生活(社会保障、介護・子育てなど)に関する相談窓口

1219 (79.6%) 184 (12.0%) 129 (8.4%)

農作業・自然散策などの体験ツアー

660 (43.1%)	696 (45.4%)	176 (11.5%)
---------------	---------------	---------------

郷土文化活動体験

695 (45.4%)	645 (42.1%)	192 (12.5%)
---------------	---------------	---------------

ふるさと暮らしを既にしている方や地元住民との交流

745 (48.6%)	604 (39.4%)	183 (11.9%)
---------------	---------------	---------------

文化・スポーツ活動の情報提供

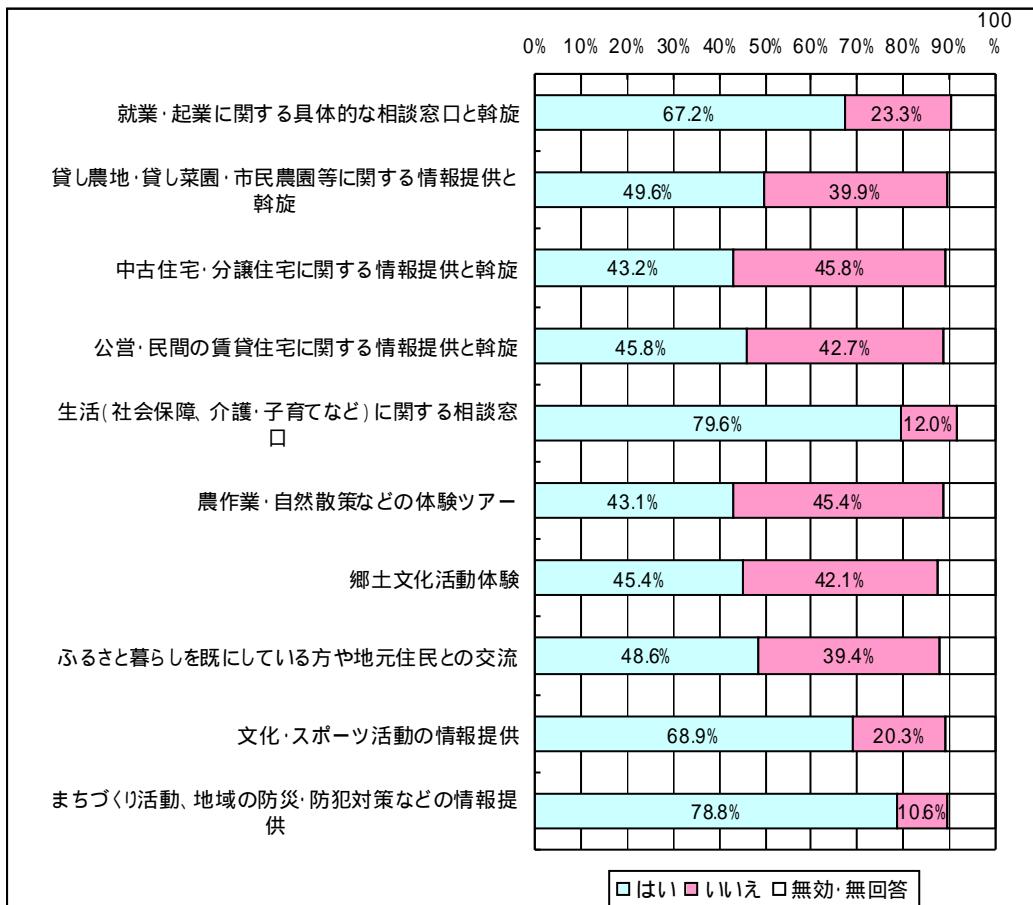
1056 (68.9%)	311 (20.3%)	165 (10.8%)
----------------	---------------	---------------

まちづくり活動、地域の防災・防犯対策などの情報提供

1207 (78.8%)	162 (10.6%)	163 (10.6%)
----------------	---------------	---------------

約 8割の方が、行政支援として「 生活（社会保障、介護・子育てなど）に関する相談窓口」「まちづくり活動、地域の防災・防犯対策などの情報提供」を求めている。

また「 就業・起業に関する具体的な相談窓口と斡旋」「 文化・スポーツ活動の情報提供」も、それぞれ 6割を超える方から支援が求められている。



xi その他行政に望むこと(自由回答)

- ▶ 何もかもは、できないと思うので、何か1つ特徴を見つけて取り組んでほしい。 1
- ▶ 給食サービス。
..... 1
- ▶ 共通のサービスの提供(書類が説明等細部に至る迄)。 1
- ▶ 公共の場の喫煙禁止。 1
- ▶ 行政に対して、あまり期待はしていないが、誠実な心構えを持ってほしい。 1
- ▶ 子育てしながら仕事のできる環境を作りたい。 1
- ▶ 税金の無駄使いを止めてほしい。 3
- ▶ 地域の意見を聞き、実現できる行政。 1
- ▶ 福祉に関する情報提供。 1
- ▶ 夕張のようにならないで。 1
- ▶ 飲酒運転するな！5時が来るのを待っている奴らは辞めさせてしまえ！ 1
- ▶ 子供等の遊び場所(無料)、公園等を増やす。 1
- ▶ 渋滞緩和、公共交通機関の充実。 1
- ▶ 情報インフラの整備・拡充(ワイヤレス受信域の拡大等)。 1
- ▶ 合併後もそれぞれの支所で全ての事務やサービスが受けられるように。 1
- ▶ 具体的にあっせんしてくれる所。相談だけでは意味がない。 1
- ▶ 地域の意見を聞き、実現できる行政を望む。 1
- ▶ 何も望まない。 1
- ほか

自由意見欄

- ▶ とにかく、充実した定年が迎えられるようにしてほしい。 1
- ▶ 住民のための行政を、真剣に考えてほしい。ムダをなくし、効率のよい行政を望む。 1
- ▶ IターンとUターンは分けて問うべきだと思います。答えにくい。実家と自宅が近くなのでイメージがわからない。 1
- ▶ 封筒に入らない！！ 1
- ▶ 義務を果たしてから、権利を主張・行使しろ！！ 1
- ▶ 教育・勤労・納税は国民の三大義務である以上責任をもって対応するべき。 1
- ▶ 行政が支援すべきでない。 1
- ▶ 国民や企業にばかり負担をかける自民党から、政権交代できる民主党に早くならなければ駄目。 1
- ▶ 特にない。 1
- ほか

定年後の生活に関する意識調査

調査 徳島労福協・連合徳島

記入に当たって

各設問について、特に指定のない限り、該当する番号に をお付けください。

用語の説明

Uターン 生まれ育った故郷に戻ること。

Iターン 出身地とは関係のない地域に移り住むこと。

UIターン 上記2つの複合語。

全員対象

【あなた自身についてお聞きします】

問1 性別

- (1) 男性 (2) 女性

問2 年齢

- | | | |
|------------|------------|------------|
| (1) 30歳未満 | (2) 30~39歳 | (3) 40~49歳 |
| (4) 50~54歳 | (5) 55~59歳 | (6) 60~64歳 |
| (7) 65歳以上 | | |

問3 職業

- | | | |
|-----------|----------|---------------|
| (1) 会社員 | (2) 公務員 | (3) 自営業・自由業 |
| (4) 会社役員 | (5) 家事専従 | (6) パート・アルバイト |
| (7) 農林水産業 | (8) 無職 | (9) その他() |

問4 職種

- | | | |
|--------|-------------|------------|
| (1) 事務 | (2) 営業 | (3) 専門・技術 |
| (4) 管理 | (5) サービス・販売 | (6) その他() |

問5 居住地

- | | |
|---------------------------|-----------|
| (1) 徳島市 | (2) 徳島市以外 |
| どちらですか？ [a.中心部 , b.周辺部] | |

問6 同居の家族[該当するものすべてに をお付けください]

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| (1) 一人暮らし | (2) 夫または妻 | (3) 子ども |
|-----------|-----------|---------|

(4) 父母(義理も含む)	(5) 兄弟姉妹	(6) その他()
---------------	----------	------------

問7 現在お住まいの住居形態

(1) 持ち家(一戸建て)	(2) 分譲マンション	(3) 民間賃貸マンション
(4) 社宅・公務員住宅	(5) 公営住宅	(6) その他()

問8 現在の収入(世帯合計)

(1) ~299万円	(2) 300万円~499万円	(3) 500万円~699万円
(4) 700万円~899万円	(5) 900万円~	

問9 出身地

(1) 徳島市	(2) 徳島市以外(徳島県内) どちらですか？[a.中心部 , b.周辺部]
(3) 徳島県外	

[定年後の暮らし方、居住地についてお聞きします]

問10 定年後は、どのような暮らし方をしたいですか？ [は3つまで]

(1) 現在の仕事を続けたい	(2) 専門・キャリアを生かした仕事をしたい
(3) 農業をしたい	(4) 林業をしたい
(5) 水産業・海洋レジャー産業などをしたい	(6) 起業したい
(7) ボランティアやNPO活動に参加したい	(8) 悠々自適に暮らしたい
(9) 習い事・学習活動をしたい	(10) 趣味・余暇活動をしたい
(11) 特に決めていない	(12) その他()

問11 居住地を決める場合、どのような条件を優先しますか？ [はいくつでも]

(1) 自然環境・気候がよいこと	(2) 物価、土地・建物等が安く入手可能なこと
(3) 就労の場があること	(4) 交通の便がよいこと
(5) 公共施設・教育施設が近くサービスが充実していること	
(6) 医療・福祉施設、介護サービスが充実していること	(7) 商店街・スーパーが近いこと
(8) 地域の治安がよいこと	(9) 子育てがしやすいこと
(10) 住民税その他が安いこと	(11) その他()

問12 定年後はどこで暮らしたいですか(/暮らしますか)？ [は1つだけ]

(1) 出身地にUターンしたい	}問15へお進みください
(2) 出身地以外のどこかへUターンしたい ...	
(3) まだ考えていない	

- (4) 現在のところでそのまま暮らしたい …… | 問 13 へお進みください

問 12 で（4）と回答された方対象

問 13 「現在のところでそのまま暮らしたい」理由をお聞かせください。[は3つまで]

- | | |
|-------------------------------|--------------------------|
| (1) 持ち家があるから | (2) 現在の生活環境を変えたくないから |
| (3) 生活が便利だから | (4) 医療・教育施設が整備されているから |
| (5) 近くに孫・親戚・兄弟姉妹・知人などが住んでいるから | |
| (6) 家族の意向があるから | (7) 現地で仕事を見つけられるかわからないから |
| (8) 現在の仕事の都合があるから | (9) Uターン・Iターンをする費用がないから |
| (10) その他() | |

問 14 では様々な障壁が取り除かれれば、Uターン・Iターンをしてみたいですか？

- (1) はい ……… | 問 15 へお進み下さい
(2) いいえ ……… | 問 20 へお進み下さい

全員対象（一部の方は除く）

* 定年後について「まだ考えていない」方も、もしUターン・Iターンをするとすればという仮定にて、お答え下さい。

問 15 どのような理由でUターン・Iターンをしたいと思っていますか？[は3つまで]

- | | |
|----------------------|-------------------|
| (1) 親の面倒をみなければならないから | (2) 住家(生家など)があるから |
| (3) 生まれ育った町だから | (4) 自然環境が良いから |
| (5) 転勤地で住んだことがあるから | (6) 農業などをしたいから |
| (7) 田舎暮らしをしてみたいから | (8) 自分や家族の健康のため |
| (9) 家族の意向があるから | (10) その他() |

【Uターン・Iターンに際しての条件など、具体的にお聞きします】

問 16 では、いつからUターン・Iターンをしたいと考えていますか？[は2つまで]

- | | |
|-------------------|--------------------|
| (1) 会社を定年退職してから | (2) 住居が決まってから |
| (3) 子どもが独立してから | (4) 両親の介護が必要になってから |
| (5) 住宅のローンを返済してから | (6) 就労の場が見つかってから |
| (7) 今すぐでも | (8) その他() |

問 17 どのような住まいに住みたいですか（/住みますか）？ [は2つまで]

- | | | |
|-------------|----------------|----------------|
| (1) 実家 | (2) 新築住宅(一戸建て) | (3) 中古住宅(一戸建て) |
| (4) 分譲マンション | (5) 賃貸マンション | (6) 社宅・公務員住宅 |

- | | | |
|-------------|-----------------|---------------|
| (7) 公営住宅 | (8) ウィークリーマンション | (9) 空き家、古民家など |
| (10) その他() | |) |

問 18 U ターン・I ターンをする際には、現在お住まいの住居はどうされますか？ [は1つだけ]

- | | |
|---------------|--------------|
| (1) 売却したい | (2) 賃貸したい |
| (3) そのまま置いておく | (4) まだ決めていない |

問 19 どちらの方へ U ターン・I ターンしたいですか(/ しますか)？

- | | | | | |
|----------|--------------------------|----------|----------|--|
| (1) 徳島市 | どちらですか？[a.中心部 , b.周辺部] | | | |
| (2) 鳴門市 | (3) 小松島市 | (4) 阿南市 | (5) 吉野川市 | |
| (6) 阿波市 | (7) 美馬市 | (8) 三好市 | (9) 板野郡 | |
| (10) 名東郡 | (11) 名西郡 | (12) 美馬郡 | (13) 三好郡 | |
| (14) 勝浦郡 | (15) 那賀郡 | (16) 海部郡 | | |
| (17) 県外 | (18) 海外 | | | |

全員対象

【行政の支援についてお聞きします】

問 20 行政に求める支援を教えて下さい。[「はい」か「いいえ」に をお付けください]

- | | | |
|----------------------------|--------|---------|
| 就業・起業に関する具体的な相談窓口と斡旋 | (1) はい | (2) いいえ |
| 貸し農地・貸し菜園・市民農園等に関する情報提供と斡旋 | (1) はい | (2) いいえ |
| 中古住宅・分譲住宅に関する情報提供と斡旋 | (1) はい | (2) いいえ |
| 公営・民間の賃貸住宅に関する情報提供と斡旋 | (1) はい | (2) いいえ |
| 生活(社会保障、介護・子育てなど)に関する相談窓口 | (1) はい | (2) いいえ |
| 農作業・自然散策などの体験ツアー | (1) はい | (2) いいえ |
| 郷土文化活動体験 | (1) はい | (2) いいえ |
| ふるさと暮らしを既にしている方や地元住民との交流 | (1) はい | (2) いいえ |
| 文化・スポーツ活動の情報提供 | (1) はい | (2) いいえ |
| まちづくり活動、地域の防災・防犯対策などの情報提供 | (1) はい | (2) いいえ |
| xi その他行政に望むこと(自由回答) | 〔 〕 | |

以上で質問事項はすべて終わりです。ご協力に感謝申し上げます。

ご意見・ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

調査の概要

)調査目的

中高年者の定年後の生活に関する意識や UI ターンをするための条件を把握し、今後の労働者福祉・UI ターンの推進に資することを目的とする。

)調査対象・抽出方法

徳島県出身者であり、下記要件を満たす者 300 名を対象とする。

- ・現在 50 歳代の者(主に団塊の世代)
 - ・徳島県外(関東中部近畿経済圏)に在住する者
- 標本の抽出は層化無作為の方法による。

)調査方法

面談聞き取り調査

関東・中部・近畿の徳島県人会や各同窓会等に協力頂き、調査票と聞き取り調査案内文を配布または郵送する。応答のあった方に連絡し、訪問時期など手配、面会して聞き取りを行う。

電話聞き取り調査

面会手配がつかなかった方については、調査票と電話調査の案内文(合否と日時設定など)を預ける。応答のあった方に対して電話聞き取りをする。

自由記入式アンケート

応答のなかった方には調査票に記入していただき、返信用封筒にて郵送して貰う。

Web アンケート

徳島労福協ホームページ内に設置。

調査票所定の質問項目に沿って聞き取りを行う。聞き取った内容は調査票に書き起こす。

)調査期間

平成 18 年 9 月 1 日 ~ 平成 19 年 2 月 28 日

)調査の実施

本調査は社団法人徳島県労働者福祉協議会が企画、実施、集計・分析および報告書の作成を行ったものである。

)回収結果

対象者数	回収数			未回収数	回収率
		有効	無効		
300	215	213	2	85	71.0%

有効回収数により計算しています

)調査結果の見方

(集計表とグラフ)

- 集計表・グラフでは、回答率(各回答の百分比)は小数点以下第 2 位を四捨五入したため、回答率の合計が 100.0% にならないことがあります。
- 基礎となるべき実数(回答者実数)を N として掲載しています。すべての比率は N を 100% として算出しています。よって複数回答の設問については、比例算出の回答者数(票数)となっています。
- 構成比グラフについては、対象項目について再計算した後に横 100% として表しています。
- 記述回答については、回答例選択肢に分類可能なものは採り入れ、集計表に反映させています。

(記述回答とその他など)

- 記述回答、その他、自由記入欄の意見は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載されている場合があります。

)備考

- 回答数の指示の無いものについては、単数回答扱いとした。
- 単数回答の問において重複回答があったものについては、回答が矛盾するものは無効とし、有効

と判断できるものは採り入れ複数回答扱いとした。

- ・設問間で回答に矛盾のあるデータについては精査を行った。具体的には次の2点である。

問12 …… 問11で(4)と回答または無回答

問13から問17まで …… 問11で(1)、(2)、(3)と回答または無回答

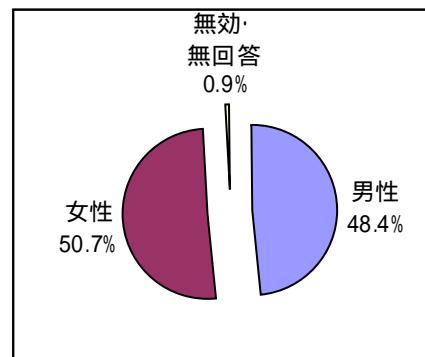
調査結果

全員対象

【あなた自身についてお聞きします】

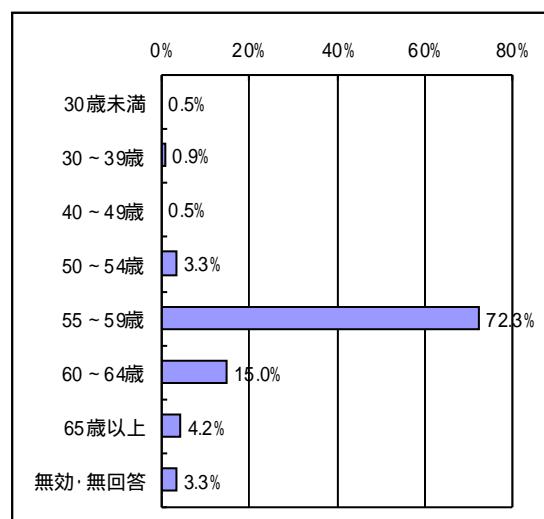
問1 性別

	回答数	%
男性	103 (48.4%)	
女性	108 (50.7%)	
無効・無回答	2 (0.9%)	
合計	213 (100.0%)	

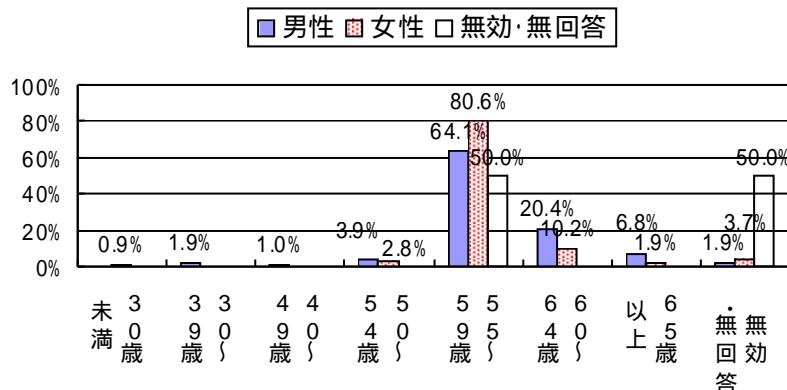


問2 年齢

	回答数	%
30歳未満	1 (0.5%)	
30～39歳	2 (0.9%)	
40～49歳	1 (0.5%)	
50～54歳	7 (3.3%)	
55～59歳	154 (72.3%)	
60～64歳	32 (15.0%)	
65歳以上	9 (4.2%)	
無効・無回答	7 (3.3%)	
合計	213 (100.0%)	



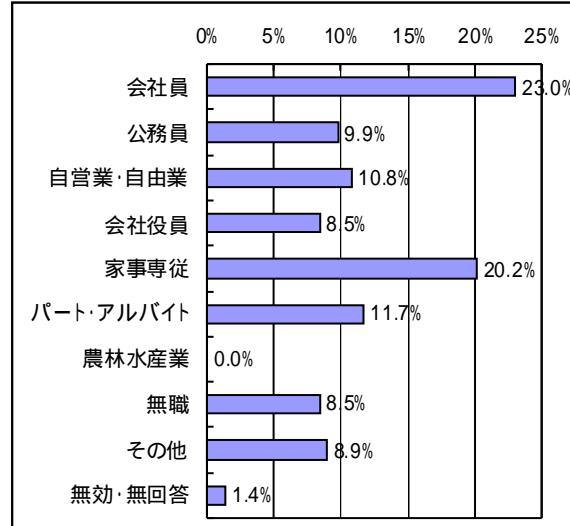
性別 × 年齢クロス集計グラフ



問3 職業

[複数回答あり / N=213]

	回答数	%
会社員	49 (23.0%)	
公務員	21 (9.9%)	
自営業・自由業	23 (10.8%)	
会社役員	18 (8.5%)	
家事専従	43 (20.2%)	
パート・アルバイト	25 (11.7%)	
農林水産業	0 (0.0%)	
無職	18 (8.5%)	
その他	19 (8.9%)	
無効・無回答	3 (1.4%)	
合計	219 (102.8%)	



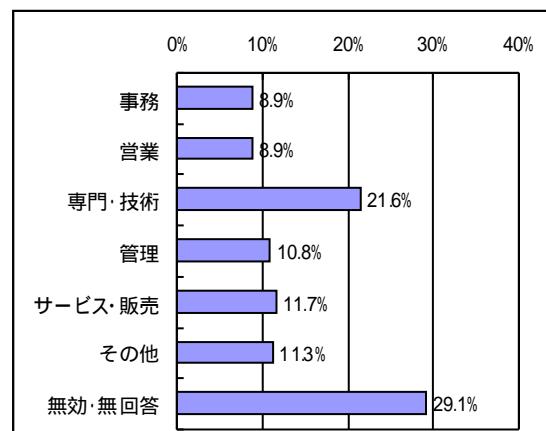
[その他]

カルチャースクールなどの講師	2	主婦	2
サービス業・飲食店	2	大学教員	2
ボランティア・NPO 法人	2	団体職員	3
医師	1	非常勤嘱託員	1
会社顧問	1	病院・福祉施設職員	3

問4 職種

[複数回答あり / N=213]

	回答数	%
事務	19 (8.9%)	
営業	19 (8.9%)	
専門・技術	46 (21.6%)	
管理	23 (10.8%)	
サービス・販売	25 (11.7%)	
その他	24 (11.3%)	
無効・無回答	62 (29.1%)	
合計	218 (102.3%)	



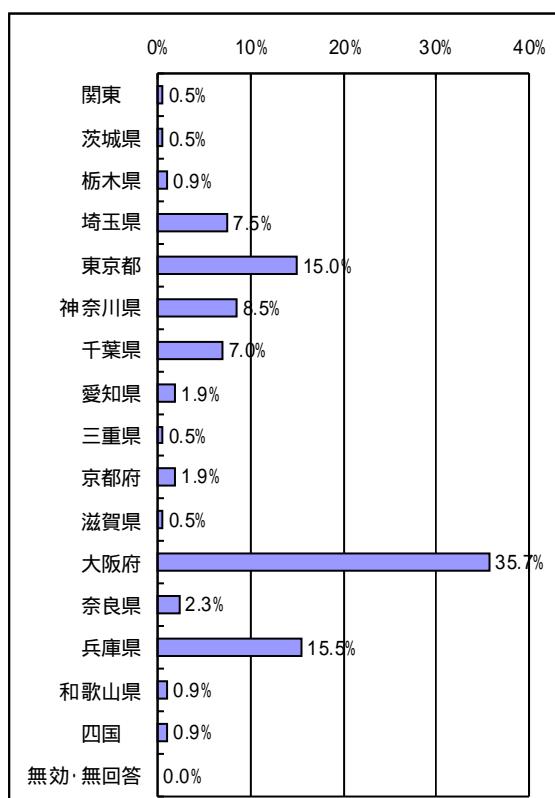
[その他]

クリーニング	1	教師	5
ヘルパー	1	職工	2
ボランティア	1	専業主婦・家事手伝い	3
運輸・倉庫・ミニカー	1	特別職	1
介護職	1	保育士	1
管理栄養士	1	ほか		

問5 現在お住まいの所

	回答数	%
関東	1	(0.5%)
茨城県	1	(0.5%)
栃木県	2	(0.9%)
埼玉県	16	(7.5%)
東京都	32	(15.0%)
神奈川県	18	(8.5%)
千葉県	15	(7.0%)
愛知県	4	(1.9%)
三重県	1	(0.5%)
京都府	4	(1.9%)
滋賀県	1	(0.5%)
大阪府	76	(35.7%)
奈良県	5	(2.3%)
兵庫県	33	(15.5%)
和歌山県	2	(0.9%)
四国	2	(0.9%)
無効・無回答	0	(0.0%)
合計	213	(100.0%)

都道府県名の記載なし



《市町村内訳》

都道府県 市区町村 回答数

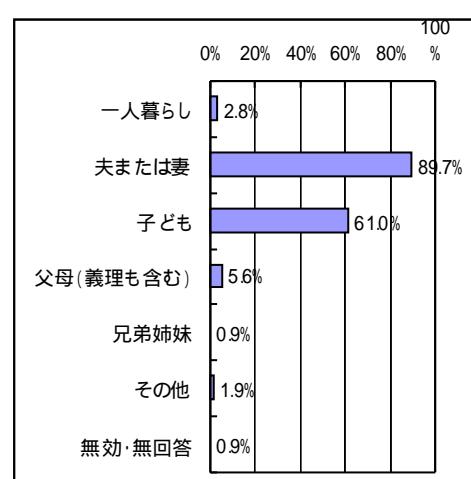
都道府県	市町村名	人口数
関東		1
茨城県	龍ヶ崎市	1
栃木県	足利市	1
	鹿沼市	1
埼玉県	さいたま市	1
	越谷市	1
	狭山市	1
	春日部市	5
	川越市	2
	草加市	1
	朝霞市	1
	入間市	2
	北葛飾郡	1
	和光市	1
東京都		2
	あきるの市	1
	葛飾区	1
	江戸川区	2
	三宅島三宅村	1
	小金井市	1
	杉並区	1
東京都	町田市	2
	調布市	1
	東久留米市	1
	東村山市	3
	板橋区	2
	品川市	1
	府中市	1
	練馬区	3
神奈川県	横須賀市	1
	横浜市	9
	海老名市	1
	茅ヶ崎市	1
	川崎市	3
	相模原市	1
	藤沢市	2
千葉県	浦安市	36
	我孫市	1
	四街道市	1
	市川市	1
	成田市	1
	印西市	1
愛知県	名古屋市	2
	弥富市	1
三重県	鈴鹿市	1
京都府	綾部市	1
	京都市	1
	相楽郡	2
滋賀県	彦根市	1
大阪府	茨木市	1
	羽曳野市	2
	河内長野市	2
	貝塚市	1
	岸和田市	3
	境市	1
	高石市	1
	高槻市	2
	阪南市	1
	堺市	10
	守口市	1
	住之江区	1
	松原市	1
	守口市	1
奈良県	生駒郡	1
	大和郡山市	1
	奈良市	3
兵庫県	伊丹市	2
	加古郡	1
	加古川市	1
	三木市	1
	神戸市	16
	西宮市	5
	尼崎市	5
	宝塚市	5

問6 同居の家族

[複数回答 / N=213]	
	回答数 %
一人暮らし	6 (2.8%)
夫または妻	191 (89.7%)
子ども	130 (61.0%)
父母(義理も含む)	12 (5.6%)
兄弟姉妹	2 (0.9%)
その他	4 (1.9%)
無効・無回答	2 (0.9%)
合計	347 (162.9%)

[その他]

孫 1 夫・妻・長男・嫁・孫二人 1
孫二人 1 ほか



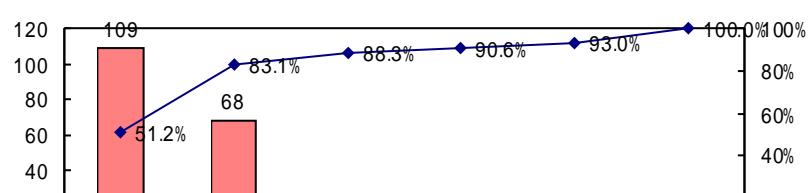
[同居家族の組み合わせ - ランク -]

1位 夫または妻 + 子ども	109 (51.2%)
2位 夫または妻	68 (31.9%)
3位 子ども	11 (5.2%)
4位 一人暮らし	5 (2.3%)
5位 夫または妻 + 父母(義理も含む)	5 (2.3%)
6位 以下省略	15 (7.0%)
計	213

回答条件指示 [該当するものすべてにをお付けください]

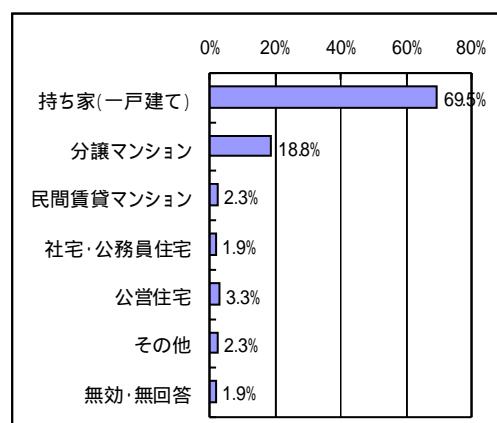
本問で列挙してもらった同居家族の組み合わせについて集計すると、「夫または妻」 + 「子ども」という世帯構成が最も多いことがわかる。

同居家族の組み合わせ 積算グラフ



問7 現在お住まいの住居形態

	回答数	%
持ち家(一戸建て)	148 (69.5%)	
分譲マンション	40 (18.8%)	
民間賃貸マンション	5 (2.3%)	
社宅・公務員住宅	4 (1.9%)	
公営住宅	7 (3.3%)	
その他	5 (2.3%)	
無効・無回答	4 (1.9%)	
合計	213 (100.0%)	

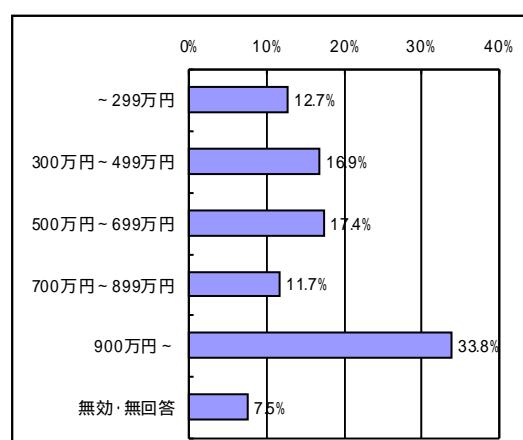


[その他]

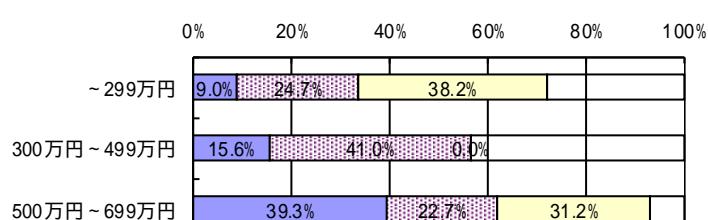
民間一戸建て借家 1
民間店舗付賃貸住宅 1 ほか

問8 現在の収入(世帯合計)

	回答数	%
~299万円	27 (12.7%)	
300万円 ~ 499万円	36 (16.9%)	
500万円 ~ 699万円	37 (17.4%)	
700万円 ~ 899万円	25 (11.7%)	
900万円 ~	72 (33.8%)	
無効・無回答	16 (7.5%)	
合計	213 (100.0%)	



同居の家族構成比グラフ

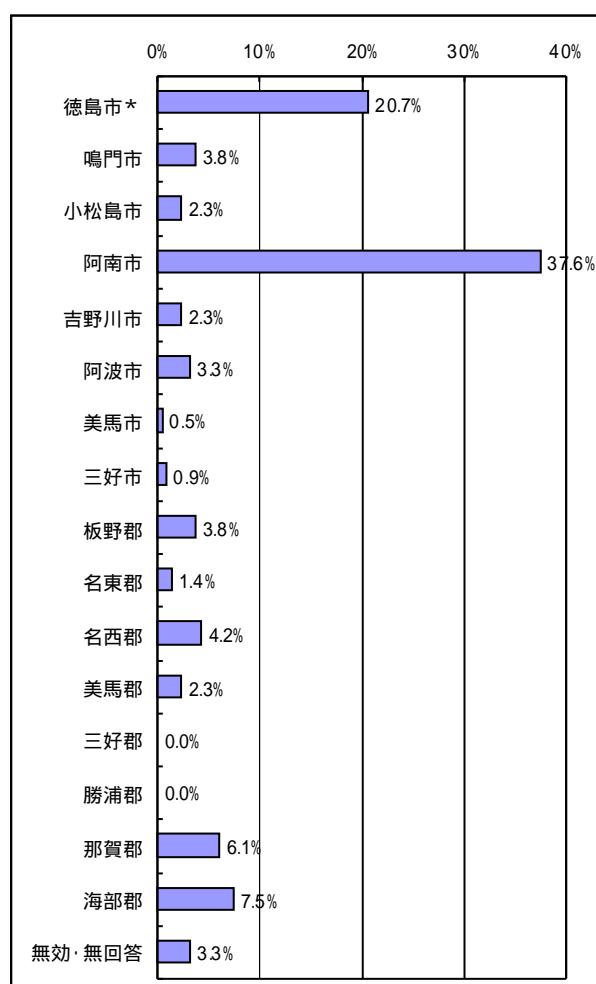


問9 出身地

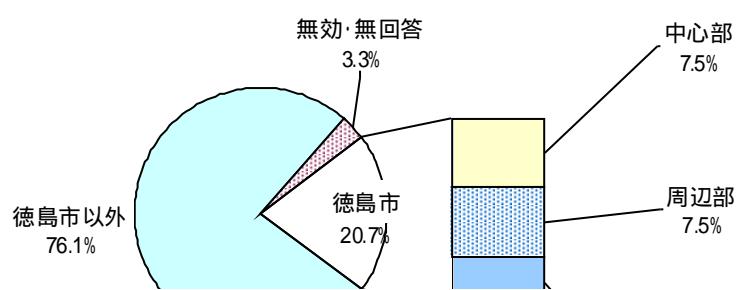
	回答数	%
徳島市*	44 (20.7%)	
鳴門市	8 (3.8%)	
小松島市	5 (2.3%)	
阿南市	80 (37.6%)	
吉野川市	5 (2.3%)	
阿波市	7 (3.3%)	
美馬市	1 (0.5%)	
三好市	2 (0.9%)	
板野郡	8 (3.8%)	
名東郡	3 (1.4%)	
名西郡	9 (4.2%)	
美馬郡	5 (2.3%)	
三好郡	0 (0.0%)	
勝浦郡	0 (0.0%)	
那賀郡	13 (6.1%)	
海部郡	16 (7.5%)	
無効・無回答	7 (3.3%)	
合計	213 (100.0%)	

[* 徳島市の地域内訳]	カッコ内は構成比
中心部	16 (36.4%)
周辺部	16 (36.4%)
無効・無回答	12 (27.3%)

計 44



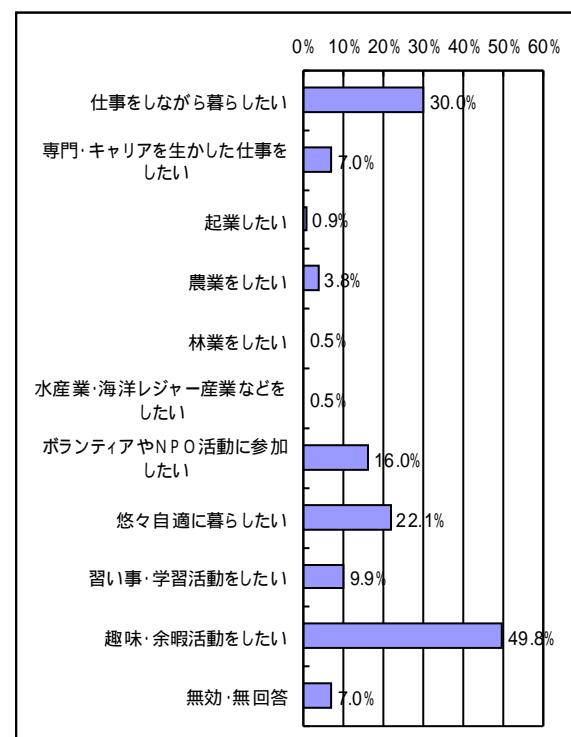
徳島市の地域内訳複合グラフ



【定年後の暮らし方、居住地についてお聞きします】

問10 どのような暮らし方をしたいですか？

[複数回答 / N=213]	
	回答数 %
仕事をしながら暮らしたい	64 (30.0 %)
専門・キャリアを生かした仕事をしたい	15 (7.0 %)
起業したい	2 (0.9 %)
農業をしたい	8 (3.8 %)
林業をしたい	1 (0.5 %)
水産業・海洋レジャー産業などをしたい	1 (0.5 %)
ボランティアやNPO活動に参加したい	34 (16.0 %)
悠久自適に暮らしたい	47 (22.1 %)
習い事・学習活動をしたい	21 (9.9 %)
趣味・余暇活動をしたい	106 (49.8 %)
無効・無回答	15 (7.0 %)
合計	314 (147.4 %)



男女構成比グラフ



「仕事をしながら・・」「起業したい」など定年後も仕事をするグループでは男性比率が高い。他方、「習い事・学習活動をしたい」「趣味・余暇活動をしたい」では女性比率が高い結果となった。
(聞き取り内容とアンケート記入欄)

『仕事をしながら暮らしたい、専門・キャリアを生かした仕事をしたい』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 週数回の仕事をこなしながら、旅行、土いじり、ボランティア等をやりながら健康づくりの生活をめざす。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 定年後2～3年は仕事をしながら暮らしたい。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 仕事をしながら暮らしたい。起業したい。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 仕事(教育・研究)と趣味の生活。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 仕事をしながら暮らしたい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 定年がありません。自分の好きな(出来る)だけOKですので、まだまだ先の事を考えてえていません。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 仕事をしながら暮らしたい。体が動かなくなったりの事を考えると便利なところに住みたい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 現在は専業主婦をしているが、夫と二人になったらキャリアを生かした仕事をしたいと思っている。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 生涯専門の仕事(都市推進企画設計)をしながら暮らしたい。また、これをボランティア活動にも生かして行いたい。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 仕事をしたい。趣味(サイクリング・旅行・釣り)を楽しみたい。

『起業したい』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 実家の仕事(家業)をしながら暮らしたい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 主人が定年になり、起業しました。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 自営業なので。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 現在はパートで月～金曜日まで勤務し、土日は趣味の延長ですが自宅でそば店を営業しております。勤めの後はそば店を続けてゆこうと思います。
- 男性 65歳以上 ▶▶ 仕事をしながら暮らしたい。起業したい。

『農業・林業をしたい、水産業・海洋レジャー産業などをしてみたい』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 山仕事をしたい。趣味・余暇をすごしたい。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 水産業に従事できないか？又は、専門を生かした起業か？
- 男性 55～59歳 ▶▶ 生活ができる程度の収入ある仕事をしながら。自給自足できる程の農業をし、のんびりとした暮らしをしたい。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 自給自足の生活。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 晴耕雨読の生活をしたい。ボランティアをずっとしていたので、続けて出来ればと思う。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 田畠があるので、農業を手伝いながら、趣味、余暇活動をしたい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 春・夏・秋は地方で畑を耕し(野菜作り)、冬は横浜で。

『ボランティアやNPO活動に参加したい』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 専門を活かしたボランティアをしながら悠々自適な生活。都市部と田舎の二面性生活。【*二地域居住型】
- 女性 55～59歳 ▶▶ ボランティアに参加中。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 親の介護、趣味。ボランティア活動をしたい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 地域(自治会)での活動に参加し、趣味活動(旅行、読書、音楽関係)をしたい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 趣味を生かしたい。悠々自適に。そしてボランティアをしたい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 習い事をしたい。何か勉強もしてみたい。ボランティア等いろいろやってみたい。趣味や、旅行にも行きたい。

『悠々自適に暮らしたい』のグループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 悠々自適、晴耕雨読の生活を望むも経済的に無理かも。何か簡単な仕事も考える。
- 男性 55～59歳 ▶▶ ゆっくりしたい。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 海外と日本を交互に行き来し、生活したい。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 働けるうちは自分の技術を生かして仕事に就きたい。ある程度の年齢になれば悠々自適に暮らしたい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ しばらくは「ゆっくり」とは思っているが、この2年でできる仕事が見つかれば考えが変わるかも。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 自分自身のための暮らしがしたい。もっともっと世界を見てみたいしゆっくりと、のんびりと人に迷惑をかけず、出来たらいい事もしたいし出会えてよかった思われる人間になりたい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ すでに家を買ってるので、そこで暮らしたい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 趣味を生かし楽しみたい。悠々自適に暮らしたい。たまにはボランティアもよし。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 4～5年はゆっくり暮らしたい。のんびり暮らしたい。

『習い事・学習活動をしたい、趣味・余暇活動をしたい』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 現住所で地域の役に少し立ちながら、趣味や自適の時間を送りたい。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 趣味の空手、英語を子供達に教える。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 心理学を勉強したい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 旅行をしたい。習い事などをしながら。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 月1回の割合で山歩きをしているので、健康を心掛け、無理せず続けて行きたい。ボランティアという程、大げさでなく、出来ることは、やらせていただきたいと思っている。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 他国語(中国語)のマスター。
- 女性 60～64歳 ▶▶ 趣味を生かして、指導をしたり、悠々自適に暮らしたい。

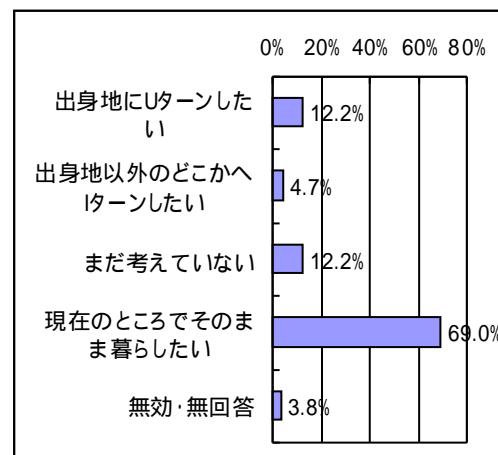
『いずれにも該当しない』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 一項目に決め難い。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 今のところ不明。
- 女性 55～59歳 ▶▶ お金があれば。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 年金だけでは税金他分が不足するようだ。

問 11 定年後はどちらで暮らしたいですか？（／暮らしますか？）

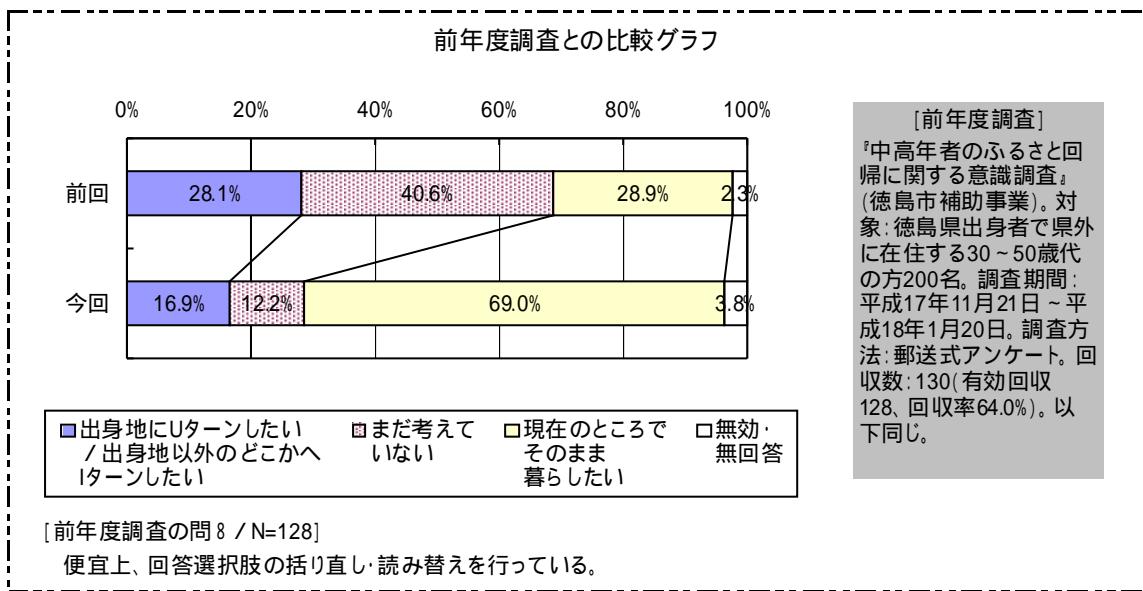
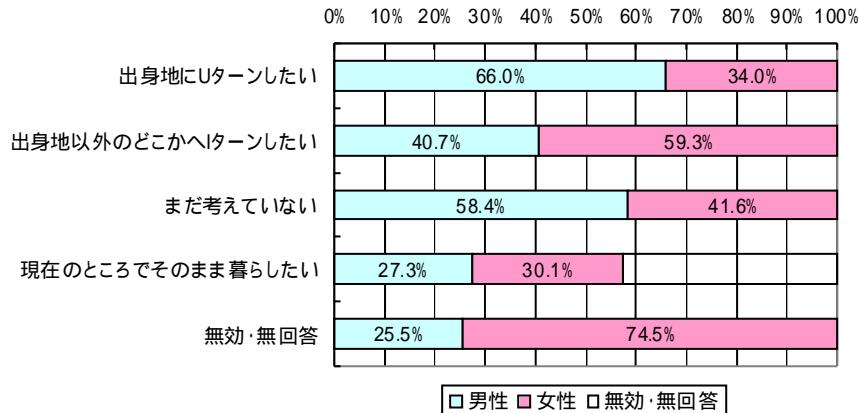
[複数回答あり / N=213]

	回答数	%
出身地にUターンしたい	26 (12.2%)	
出身地以外のどこかへIターンしたい	10 (4.7%)	
まだ考えていない	26 (12.2%)	
現在のところでそのまま暮らしたい	147 (69.0%)	
無効・無回答	8 (3.8%)	
合計	217 (101.9%)	



「出身地に U ターンしたい」「出身地以外のどこかへ I ターンしたい」を合わせると 16.9% になる。

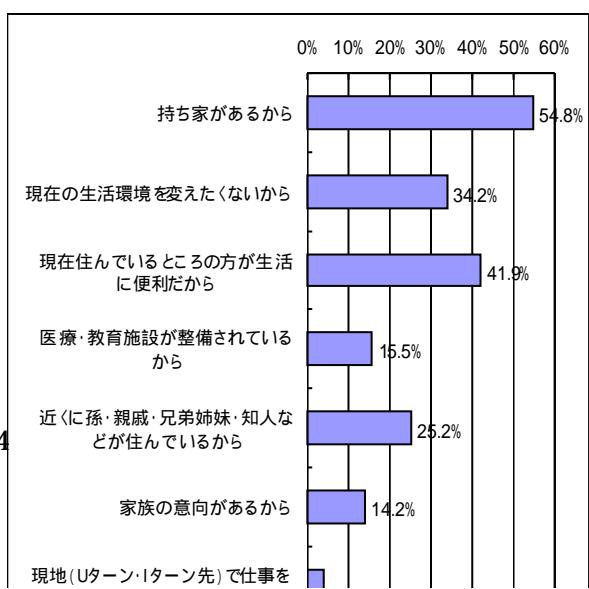
男女構成比グラフ



問11で(4)を回答された方対象

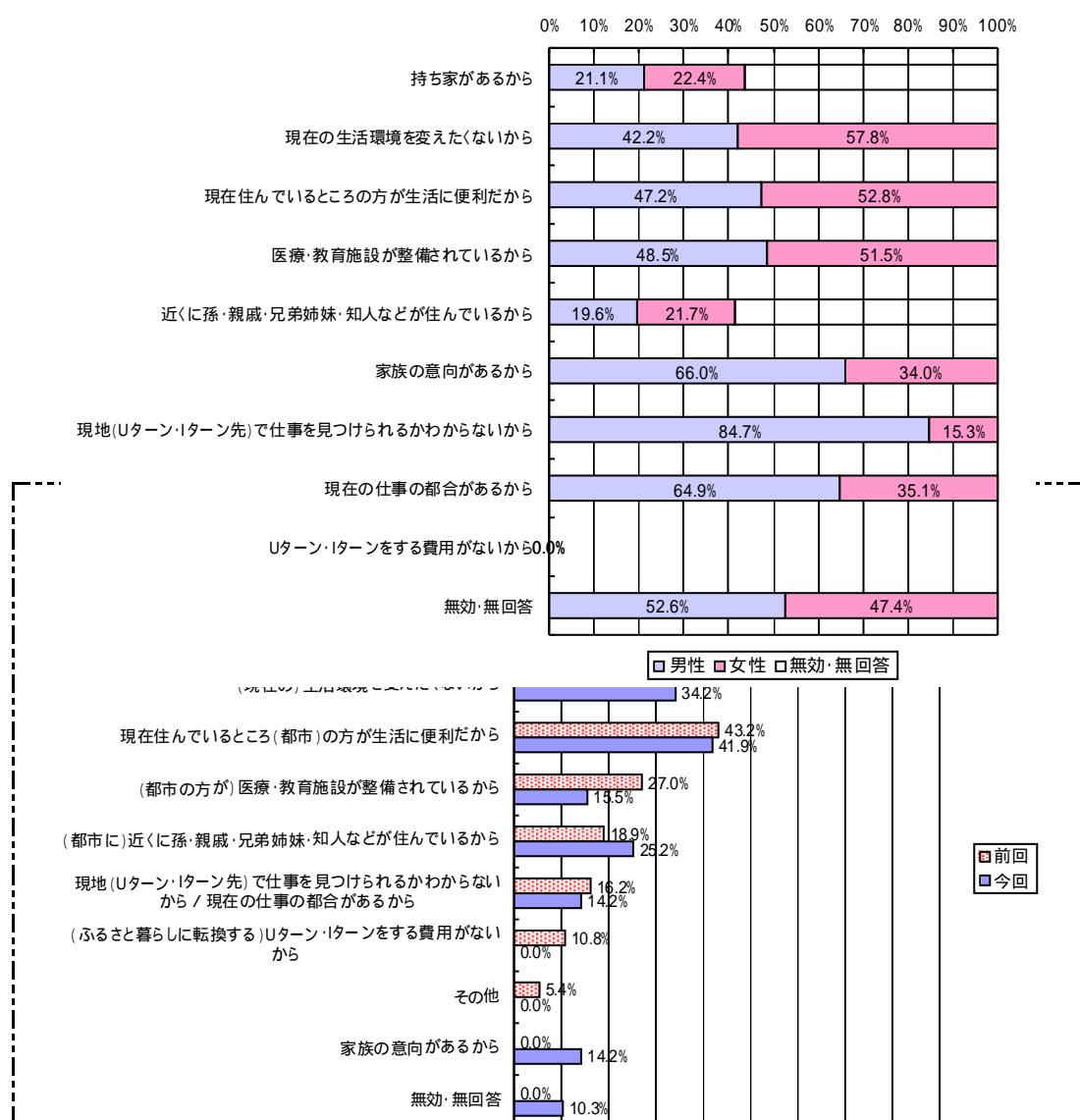
問12 「現在のところでそのまま暮らしたい」理由をお聞かせ下さい。

	回答数	%
持ち家があるから	85 (54.8%)	
現在の生活環境を変えたくないから	53 (34.2%)	
現在住んでいるところの方が生活に便利だから	65 (41.9%)	
医療・教育施設が整備されているから	24 (15.5%)	
近くに孫・親戚・兄弟姉妹・知人などが住んでいるから	39 (25.2%)	
家族の意向があるから	22 (14.2%)	
現地(Uターン・ターン先)で仕事を見つけられるかわからないから	6 (3.9%)	
現在の仕事の都合があるから	16 (10.3%)	
Uターン・ターンをする費用がないから	0 (0.0%)	
無効・無回答	16 (10.3%)	
合計	326 (210.3%)	



現在のところでそのまま暮らしたい理由は、「持ち家があるから」が 54.8%と最多、以下「現在住んでいるところの方が生活に便利だから」41.9%、「現在の生活環境を変えたくないから」34.2%と続く。

男女構成比グラフ



(聞き取り内容とアンケート記入欄)

『持ち家があるから』グループ

- | | | |
|----|--------|---|
| 男性 | 55～59歳 | ►► 今のところ深く考えてないが、持ち家、田畠があり、少しむつかしいかな。 |
| 男性 | 55～59歳 | ►► 持ち家があるから。子供達が近い為。 |
| 男性 | 55～59歳 | ►► 持ち家があるから。家族は東京出身地だから。 |
| 男性 | 55～59歳 | ►► 持ち家であり、30年間この地で暮らしており、知人、友人も多い。又、子、孫の故郷として家を守ってやりたい。 |
| 女性 | 55～59歳 | ►► 持ち家があり、住環境がとても良いから。 |
| 女性 | 55～59歳 | ►► 持ち家があり友人もたくさんいるから。交通の便、医療に便利。 |
| 女性 | 55～59歳 | ►► 持ち家がある。現在住んでいるところの方が生活に便利。 |

『生活環境を変えたくないから』グループ

- | | | |
|----|--------|---|
| 男性 | 60～64歳 | ►► 生活基盤(仕事、仲間、家庭(息子達))があり、生活環境を変えたくない為。 |
| 女性 | 55～59歳 | ►► 30年以上今の所で生活していて、友人達、近所とも仲良くしているので、現在の生活環境は変えたくないありません。交通の便が良くなつたので、徳島への帰省もしています。 |
| 女性 | 55～59歳 | ►► 温暖で住みやすく、気心のした友人知人がいるので。 |
| 女性 | 55～59歳 | ►► 結婚以来横浜に居住しているのでそのまま生活してゆきたいが、学生時代とOL時代を大阪で過ごし友人が関西に多いので、未亡人になれば大阪に住みたいと思っています。 |
| 女性 | 55～59歳 | ►► 現在のところの方が楽だから。他に求めても一から人間関係その他を構築する体力もないし自信もない。何よりも今まで考えた事がないから。 |
| 女性 | 55～59歳 | ►► 障害のある子供がいるので、その生活環境を守るのが先で自分のことはまだ考えられない。 |

『生活に便利だから、医療・教育施設が整備されているから』グループ

- | | | |
|----|--------|--|
| 女性 | 60～64歳 | ►► 現在の暮らしにはほぼ満足している。市の中心部であり全てに便利、しかも静かな住環境。回りの人々が付かず離れず温か。気候風土が徳島とよく似ている。教室を持ってボランティア活動など有意義に過ごしている。 |
| 女性 | 60～64歳 | ►► 住み慣れている。友達。便利。 |
| 女性 | 55～59歳 | ►► 自転車でどこでも行けるから。病院、図書館、百貨店、美術館等があるので。 |
| 女性 | 55～59歳 | ►► 働きやすい所。 |
| 女性 | 55～59歳 | ►► 徳島に比べて、すごく田舎ですが、環境がものすごく良いです。奈良公園にも歩いて行けます。季節の移ろいが、ありがたい年になりました。大阪にも京都にも電車で、30分で行けますし、当分ここに住むつもりです。 |

『近くに孫・親戚・兄弟姉妹・知人などが住んでいるから、家族の意向があるから』グループ

- 男性 60～64歳 ▶▶ 親と兄弟の多くが徳島に住んでおり、老いてきているので、徳島へ帰りたい気持ち
が少しはあるが…。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 京都、滋賀で約25年間生活し、地域社会、友人との関わりが深くなつた。又、歴史、文化の遺産も豊富である。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 子供達が近くにいる事。持家。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 娘2人が近くにいる。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 友達も多いし、生活するのにとても便利。交通の便もよいし、買い物にもよい。子供も、結婚して、近くにいるのでやっぱり離れにくいです。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 近くに娘達がいるから(休みの日には、孫を遊びにつれていっているから)。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 知り合いもあり、家で庭造りをしたり展望を持てるから。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 友達が全て近くに居住。

『U・Iターン先で仕事を見つけられるかわからない、現在の仕事の都合があるから』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 現在、すでに空手、英語を教えながら生計を立てているから。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 専門、キャリア(教育・研究)を生かしやすい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 居酒屋をつづける。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 夫の仕事の都合。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 夫が自営業なので、健康な限り現在の仕事ができるから。

『いずれにも該当しない』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 実家は老朽化でおそらく長くは住めない。老後の生活がいっぱい建て替えの資金もない。
- 男性 55～59歳 ▶▶ マンション管理。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 何もかものグレードが違う。徳島とは全然違う。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 紙芝居のボランティアをしており、活動の場所が多くなっているから。
- 女性 50～54歳 ▶▶ ボランティア。人形劇をしている。

問11で(1)～(3)と回答された方対象

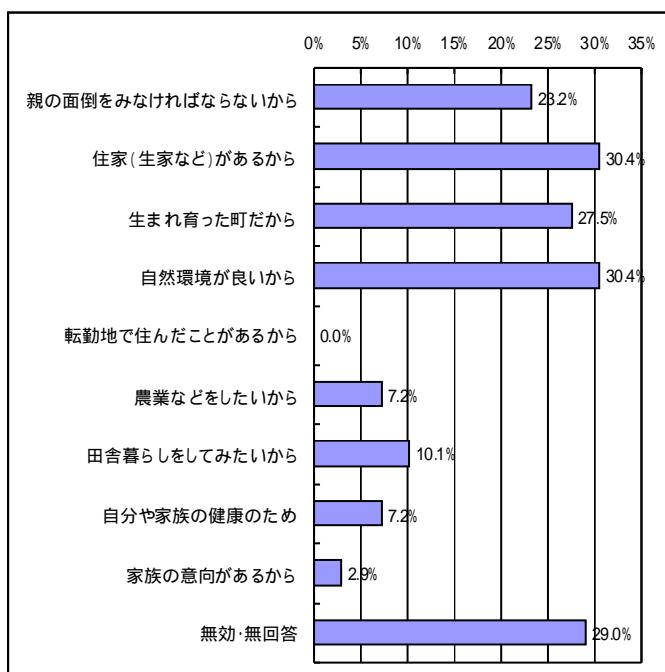
* 定年後について「まだ考えていない」方は、もしUターン・Iターンをするとすればという仮定にて、お答え下さい。

問13 どのような理由でUターン・Iターンをしたいと思っていますか？

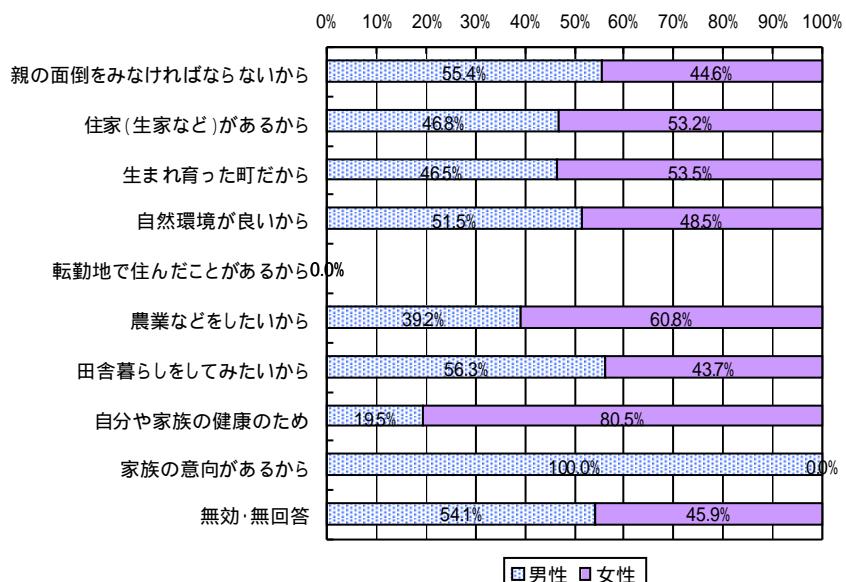
[複数回答 / N=69]

	回答数	%
親の面倒をみなければならないから	16	(23.2%)
住家(生家など)があるから	21	(30.4%)
生まれ育った町だから	19	(27.5%)
自然環境が良いから	21	(30.4%)
転勤地で住んだことがあるから	0	(0.0%)
農業などをしたいから	5	(7.2%)
田舎暮らしをしてみたいから	7	(10.1%)
自分や家族の健康のため	5	(7.2%)
家族の意向があるから	2	(2.9%)
無効・無回答	20	(29.0%)
合計	116	(168.1%)

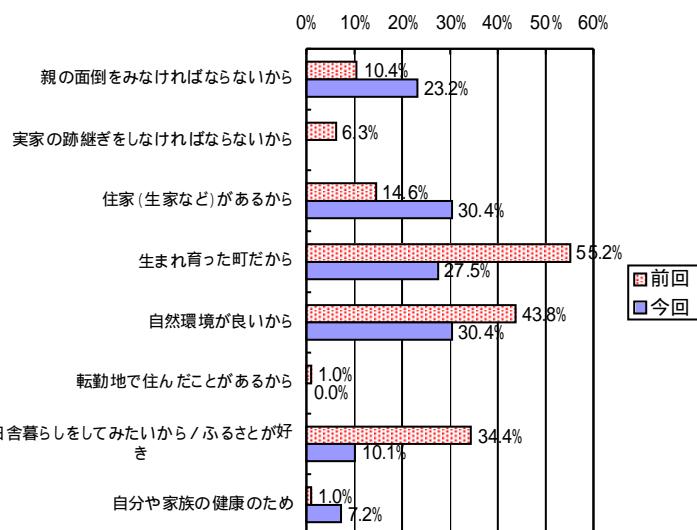
「親の面倒をみなければならないから」「生まれ育った町だから」などの必然的理由以外では、「自然環境が良いから」が30.4%とUIターンする理由として多い。



男女構成比グラフ



前年度調査との比較グラフ



[前年度調査の問9 / N=96 / 複数回答]
 便宜上、回答選択肢の統合・順序の入れ替えを行っている。
 グラフ中の0.0%は選択肢として存在しない項目であり、回答無しの意味ではない。

(聞き取り内容とアンケート記入欄)

『親の面倒をみなければならないから』グループ

- 男性 55～59歳 ►▶ 自分の生家で親が住んでいるが、いずれ面倒をみなければならないと思うから。
- 男性 55～59歳 ►▶ 親の面倒をみなければならないから。
- 女性 55～59歳 ►▶ 出来れば現在地で生活したいと思うが、親の面倒をみなければならない事。住家があるので、仕方なく、帰らなくてはならないかと思う。
- 女性 55～59歳 ►▶ 親の面倒をみなければならない。家、田畠もあるから。

『住家(生家など)があるから、生まれ育った町だから』グループ

- 男性 55～59歳 ►▶ とりあえず実家へ。
- 男性 55～59歳 ►▶ 自分で商売をやっているので、いつ引退できるかわからないが、いつの日か1年内の1～2ヶ月生まれ育った所で暮らしてみたいと思います。
- 男性 60～64歳 ►▶ 生まれ育った町だから。
- 女性 55～59歳 ►▶ まだ考えていないが年金の範囲内で生活できれば生まれ育ったところで住んでみたい。医療がすぐ受けられるところ。
- 女性 55～59歳 ►▶ 生まれ育った土地で。しかも、温暖な気候で暮らしやすそうだから。兄弟がまだ健在だから。

『U・Iターン先の方が自然環境が良いから』グループ

男性 60～64歳 ▶▶ 海産物(干物)を作つて税金分を稼ぎたい。現在の住居場所では干物は作れないから。

女性 55～59歳 ▶▶ 現在住んでいる処は、自然又は人的環境が好ましいとは思わないから。

『自分や家族の健康のため』グループ

女性 55～59歳 ▶▶ 横浜に来て37年になる。都会ではアレルギー喘息になる。空気の良い徳島に帰るつもりです。

『いずれにも該当しない』グループ

男性 55～59歳 ▶▶ 家と仕事があれば。

男性 55～59歳 ▶▶ 具体的には考えていない。

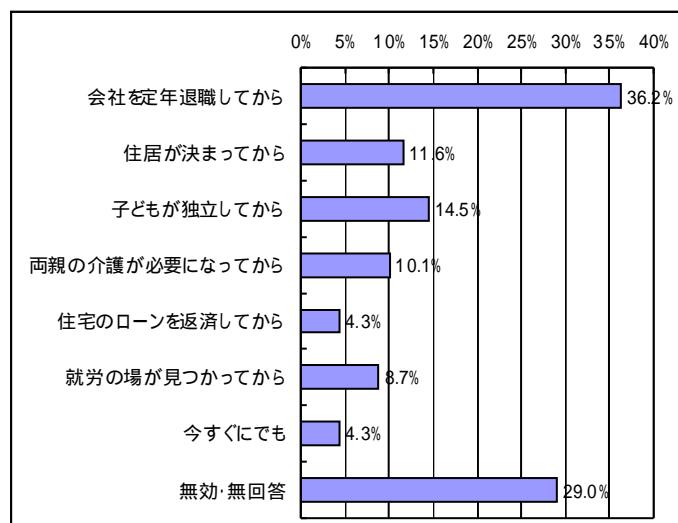
男性 55～59歳 ▶▶ 都市部と田舎の二面生活のため。

【Uターン・Iターンに際しての条件など、具体的にお聞きします】

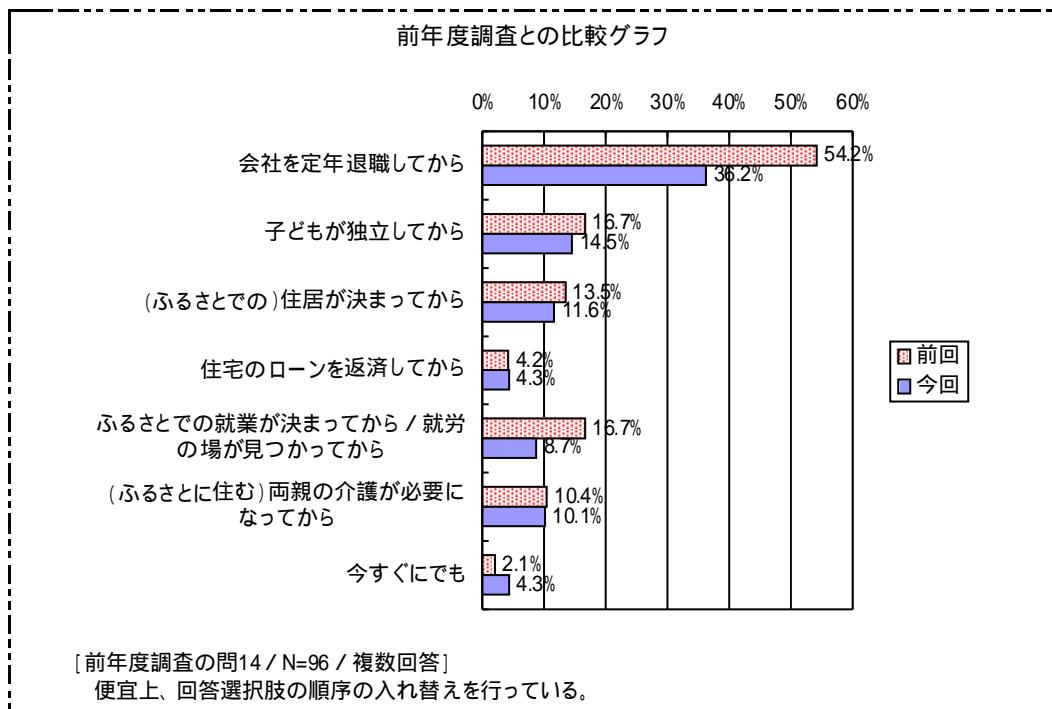
問14 いつからUターン・Iターンをしたいと考えていますか？

【複数回答 / N=69】

	回答数	%
会社を定年退職してから	25 (36.2%)	
住居が決まってから	8 (11.6%)	
子どもが独立してから	10 (14.5%)	
両親の介護が必要になってから	7 (10.1%)	
住宅のローンを返済してから	3 (4.3%)	
就労の場が見つかってから	6 (8.7%)	
今すぐにでも	3 (4.3%)	
無効・無回答	20 (29.0%)	
合計	82 (118.8%)	



「会社を定年退職してから」が 36.2%で最も多い。「子どもが独立してから」も 14.5%あり、両者が UI ターンする時期として一つの目安となっているようだ。



(聞き取り内容とアンケート記入欄)

『会社を定年退職してから』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 会社を定年退職してから。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 仕事を引退してから。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 親が元気な内は、収入も多い現在の生活を続けたいが、定年後の再就職の際は U ターンを考えることもあると思う。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 仕事ができなくなってから。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 58才。2年半後。

『子どもが独立してから』グループ

- 女性 55～59歳 ▶▶ 今すぐでもだが、現実は夫が定年退職をしてから。ある程度子供が独立してから。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 子供が独立してから。

『両親の介護が必要になってから』グループ

- 女性 55～59歳 ▶▶ 主人の定年が考えの一つだった。親の介護で早まりそう。

『就労の場が見つかってから』グループ

女性 55～59歳 ▶ 戸主の仕事、居住先等の条件が揃ってから。

『いずれにも該当しない』グループ

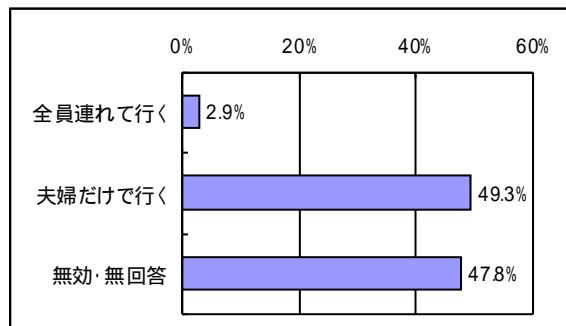
男性 55～59歳 ▶ 2011年。

女性 55～59歳 ▶ Uターンはできませんが母が元気で居てくれてますので年6～7回帰っております。

問15 ご家族はどうされますか？

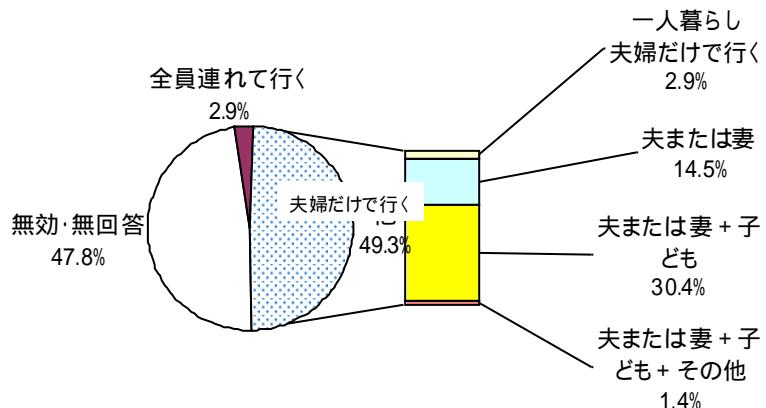
[/ N=69]

	回答数	%
全員連れて行く	2 (2.9%)	
夫婦だけで行く	34 (49.3%)	
無効・無回答	33 (47.8%)	
合計	69 (100.0%)	



回答肢の制約上、偏った結果となったが、Uターンする際には「夫婦だけ・・」でと考えている方が圧倒的に多いようだ。自由回答では、仕事などの都合により「自分一人で」Uターンするという方もいた。

同居の家族(問6)複合集計グラフ



(聞き取り内容とアンケート記入欄)

『全員連れて行く』グループ

男性 55～59歳 ▶▶ 子供がついて来たければ連れて行くが、その可能性は低い。

『夫婦だけで行く』グループ

女性 55～59歳 ▶▶ 夫婦2人。

女性 55～59歳 ▶▶ 夫婦で、と考えている。

女性 55～59歳 ▶▶ 夫婦で行く。

女性 55～59歳 ▶▶ 主人の仕事があるので、介護のため、まずは私一人で主人の家に帰らなければならないかと思っている。

男性 60～64歳 ▶▶ 夫婦しかいない。

『自分一人で行く』グループ

男性 55～59歳 ▶▶ 自分だけ行く。

男性 55～59歳 ▶▶ 自分のみ(妻子は大阪で仕事がある)

男性 55～59歳 ▶▶ 単独で行く。

女性 55～59歳 ▶▶ 1人。

女性 55～59歳 ▶▶ 自分一人で。

『いずれにも該当しない』グループ

男性 30～39歳 ▶▶ わからない。

男性 55～59歳 ▶▶ 未定。

女性 55～59歳 ▶▶ その時の状況による

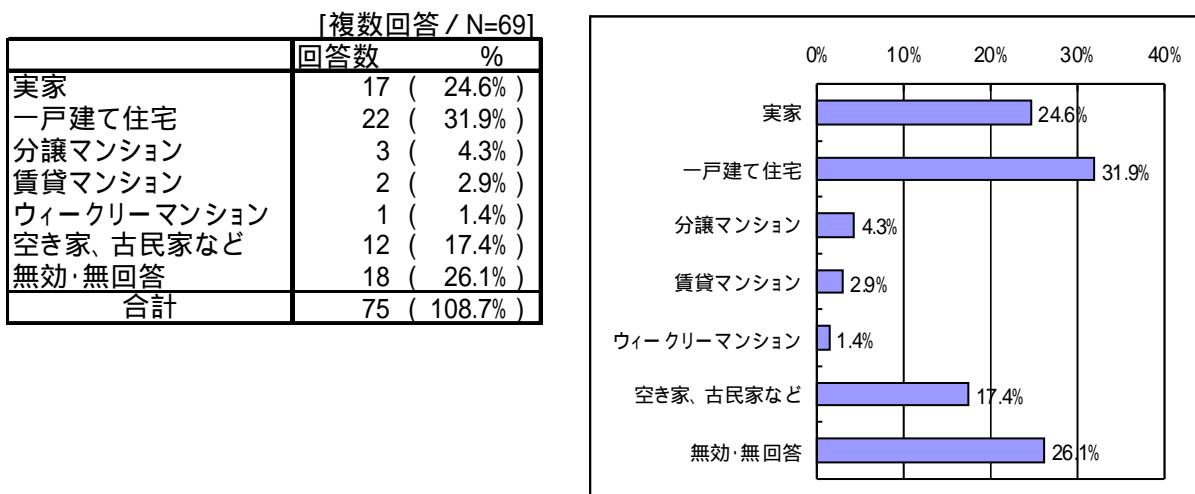
女性 55～59歳 ▶▶ たぶん・・・。

女性 55～59歳 ▶▶ ひとりか夫婦かどちらか。

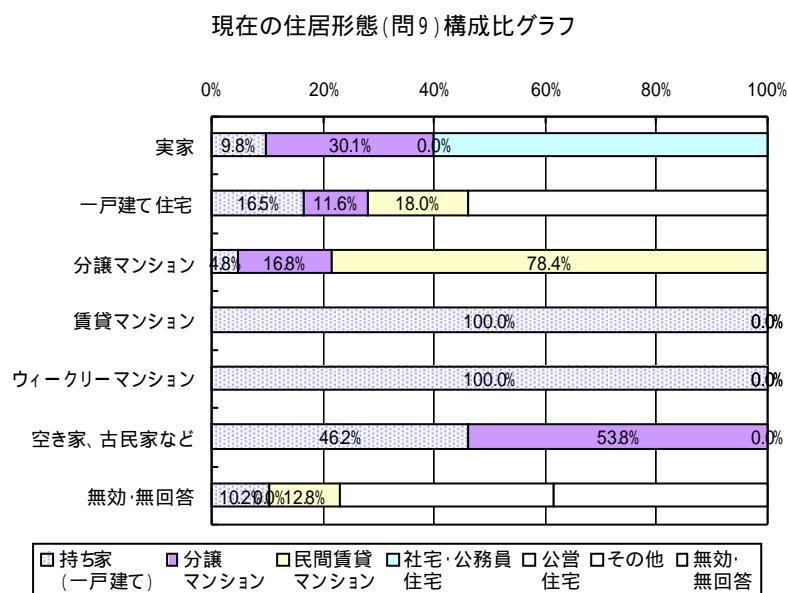
女性 55～59歳 ▶▶ 考慮中。

女性 55～59歳 ▶▶ しばらくは夫の意向もあり、行ったり来たりの生活になる。

問 16 どのような住まいに住みたいですか？



「実家」24.6%と「一戸建て住宅」31.9%に回答が集中した。他方、「空き家、古民家など」も17.4%あり、一定の需要があることがわかる。



(聞き取り内容とアンケート記入欄)

『実家』グループ

男性 55～59歳 ▶▶ 実家。

男性 55～59歳 ▶▶ 生家があるので、あえて家屋に費用をかけようとは思わない。

『一戸建て住宅』グループ

男性 55～59歳 ▶▶ 交通・買い物に便利な場所のリーズナブルな一戸建て。又はマンション。

女性 55～59歳 ▶▶ 一戸建住宅か、分譲マンション。

『空き家、古民家など』グループ

女性 55～59歳 ▶▶ 空き家を手に入れて(疎開地でも可)改築して住みたい。

女性 55～59歳 ▶▶ 空家か古民家。

女性 55～59歳 ▶▶ 日本の気候に合った木造の家屋がいいです。

『いずれにも該当しない』グループ

女性 50～54歳 ▶▶ あまり考えていない。

女性 55～59歳 ▶▶ 一年のうち何ヶ月間か(現在の住居をそのままにして)行ったり来たりしてみたい。

女性 55～59歳 ▶▶ 公営住宅。

女性 55～59歳 ▶▶ 自然災害に侵されない土地選びから。

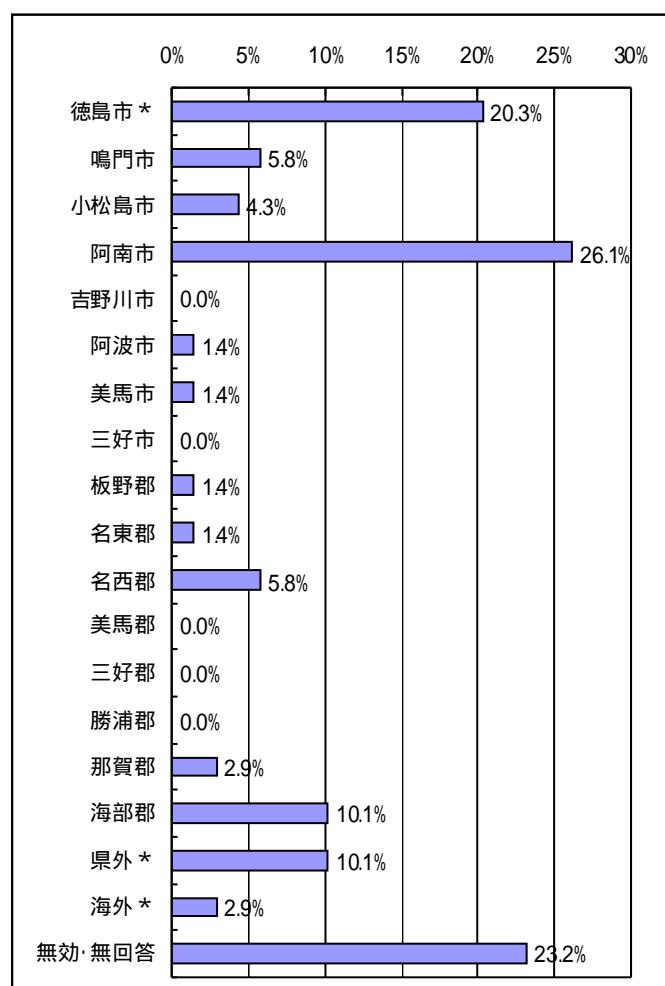
問17 どちらに住みたいですか？

[複数回答 / N=69]

	回答数	%
徳島市*	14	(20.3%)
鳴門市	4	(5.8%)
小松島市	3	(4.3%)
阿南市	18	(26.1%)
吉野川市	0	(0.0%)
阿波市	1	(1.4%)
美馬市	1	(1.4%)
三好市	0	(0.0%)
板野郡	1	(1.4%)
名東郡	1	(1.4%)
名西郡	4	(5.8%)
美馬郡	0	(0.0%)
三好郡	0	(0.0%)
勝浦郡	0	(0.0%)
那賀郡	2	(2.9%)
海部郡	7	(10.1%)
県外*	7	(10.1%)
海外*	2	(2.9%)
無効・無回答	16	(23.2%)
合計	81	(117.4%)

[* 徳島市の地域内訳]

中心部	…	8
周辺部	…	4
無効・無回答	…	2
計		14



[*県外]				[*海外]	
香川県	長崎県	1	東京	1	1
高知県		1	和歌山県	1	1
三重県		1	無効・無回答	2	2
				計	7

本問は、問9出身地と比較しながら見ていただきたい。鳴門市、小松島市、名西郡、海部郡などで出身地割合より高くなっている、1ターンの候補地と考えられているようだ。

徳島市の中心部に移り住みたいという方の中には、那賀郡、海部郡などの出身者もいる（下記クロス集計表参照）。

UI ターンの希望地(本問) × UI ターンの意思(問11) × 出身地(問9)

[問17(複数回答) / 問11(複数回答) / 問9 / N=69]

		出身地にUターンしたいor出身地以外のどこかへUターンしたい								まだ考えていないor無効・無回答								全体				
		徳島市	鳴門市	小松島市	阿南市	吉野川市	阿波市	名東郡	那賀郡	無効	徳島市	鳴門市	小松島市	阿南市	吉野川市	阿波市	名東郡	那賀郡	無効	回答数	%	
		中心部	周辺部	(地域指定なし)	市	市	市	市	郡	無効	中心部	周辺部	(地域指定なし)	市	市	市	市	郡	無効			
徳島市	中心部	3						1			2				1		1			8 (11.6%)		
	周辺部		2		2							2			1					4 (5.8%)		
	(地域指定なし)			1				1												2 (2.9%)		
鳴門市、板野郡				1				1				1			2					5 (7.2%)		
小松島市				1	1							1			1					3 (4.3%)		
阿南市				9								1			6					18 (26.1%)		
吉野川市、板野郡																				0 (0.0%)		
阿波市、美馬市																				2 (2.9%)		
名東郡、名西郡																				5 (7.2%)		
那賀郡、海部郡																				9 (13.0%)		
県外 東京																				1 (1.4%)		
県外(地域指定なし)																				6 (8.7%)		
海外 英国																				1 (1.4%)		
海外 台湾																				1 (1.4%)		
無効・無回答																				16 (23.2%)		
合計		3	3	18	0	1	0	0	7	8	1	6	0	4	3	14	1	0	2	4	4	81 (117.4%)

全員対象

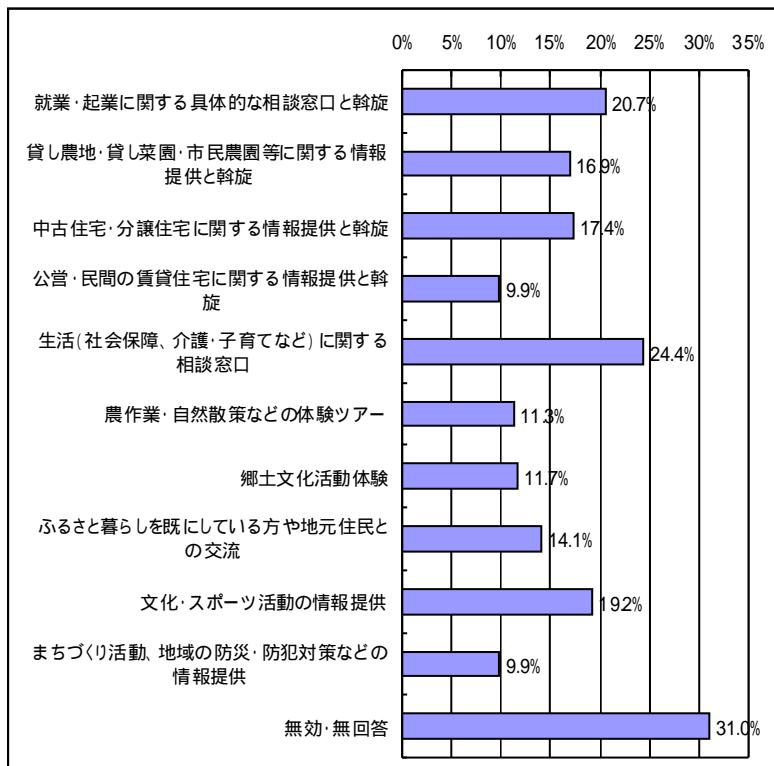
(行政の支援についてお聞きします)

問 18 どのような行政支援があればよいと思いますか？

[複数回答あり / N=213]

	回答数	%
就業・起業に関する具体的な相談窓口と斡旋	44	(20.7%)
貸し農地・貸し菜園・市民農園等に関する情報提供と斡旋	36	(16.9%)
中古住宅・分譲住宅に関する情報提供と斡旋	37	(17.4%)
公営・民間の賃貸住宅に関する情報提供と斡旋	21	(9.9%)
生活(社会保障、介護・子育てなど)に関する相談窓口	52	(24.4%)
農作業・自然散策などの体験ツアー	24	(11.3%)
郷土文化活動体験	25	(11.7%)
ふるさと暮らしを既にしている方や地元住民との交流	30	(14.1%)
文化・スポーツ活動の情報提供	41	(19.2%)
まちづくり活動、地域の防災・防犯対策などの情報提供	21	(9.9%)
無効・無回答	66	(31.0%)
合計	397	(186.4%)

「生活（社会保障、介護・子育てなど）に関する相談窓口」「就業・起業に関する具体的な相談窓口と斡旋」「文化・スポーツ活動の情報提供」がそれぞれ 20%前後と多い。



（聞き取り内容とアンケート記入欄）

『就業・起業に関する具体的な相談窓口と斡旋』グループ

男性 55～59歳 ▶▶ キャリアを生かす支援(就業の支援)。

男性 55～59歳 ▶▶ 漁業をしてみたいが。

- 男性 55～59歳 ▶▶ Uターンする者への就職先の支援。老後生活の支援。
女性 55～59歳 ▶▶ 夫は仕事を見つけたいので、相談窓口と斡旋してほしい。
男性 60～64歳 ▶▶ 質問項目10点全て、及び起業に対してのリスクの保障制度。

『貸し農地・貸し菜園・市民農園等に関する情報提供と斡旋』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 農業委託先の斡旋。

『中古住宅・分譲住宅に関する情報提供と斡旋』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 医療に関する事項。
女性 55～59歳 ▶▶ 65歳以上の人への優遇制度(交通、医療、福祉、文化面)。
女性 55～59歳 ▶▶ 自立支援法は再考して障害者が安心して生活できるよう福祉を充実してほしい。
女性 55～59歳 ▶▶ (5)の生活に関する相談窓口。
女性 55～59歳 ▶▶ 老後の充実した施設があること(福祉、介護の充実)。行きとどいた医療施設があること。
男性 60～64歳 ▶▶ 老後も元気に生活している場合は問題ないが、体調を崩したり、孤独になったときにサポートできる福祉の充実を期待します。
女性 ##### ▶▶ 身近な福祉。

『生活(社会保障、介護・子育てなど)に関する相談窓口』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 医療に関する事項。
女性 55～59歳 ▶▶ 65歳以上の人への優遇制度(交通、医療、福祉、文化面)。
女性 55～59歳 ▶▶ 自立支援法は再考して障害者が安心して生活できるよう福祉を充実してほしい。
女性 55～59歳 ▶▶ (5)の生活に関する相談窓口。
女性 55～59歳 ▶▶ 老後の充実した施設があること(福祉、介護の充実)。行きとどいた医療施設があること。
男性 60～64歳 ▶▶ 老後も元気に生活している場合は問題ないが、体調を崩したり、孤独になったときにサポートできる福祉の充実を期待します。
女性 #N/A ▶▶ 身近な福祉。

『文化・スポーツ活動の情報提供』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 兵庫県内で子供達から老人までを相手に紙芝居＆ボランティアとして活動しております。そんな活動が徳島でも出来るような支援があれば。

『まちづくり活動、地域の防災・防犯対策などの情報提供』グループ

- 男性 55～59歳 ►► 自然が多い。道路ワキの清掃。
- 男性 55～59歳 ►► 町作り活動。地元住民との交流。
- 男性 55～59歳 ►► 地域の行事や地域に変化のあった事(学校の統合とか、大きな建築物が出来たとか、温泉が出たなど)ネット等で情報を。田舎を思い出す良い機会になるのでは。
- 女性 55～59歳 ►► 交通の便が良いことと、若者との交流。
- 男性 60～64歳 ►► 高齢者の生活体験、職業体験を生かせる情報のネットワークづくり支援。一人になんでも安心して生活できる支援システム。

『いずれにも該当しない』グループ

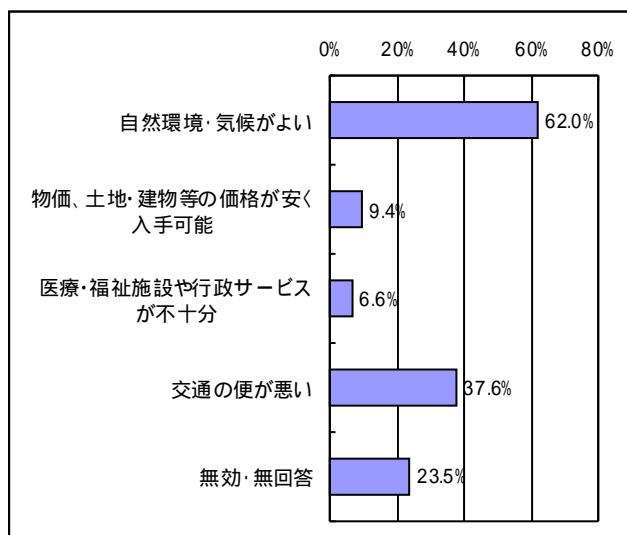
- 男性 50～54歳 ►► 今の時代はインターネットだ。都市と地方との情報交換はインターネットを活用すべきだ。
- 男性 55～59歳 ►► わからない。
- 男性 55～59歳 ►► 自立した個人を陰で支える程度で良いと思います。
- 男性 55～59歳 ►► 通信インフラの拡充(特に高速がブロードバンド)。
- 男性 55～59歳 ►► 不明。
- 女性 55～59歳 ►► (1)～(10)全部です。お金がないからできないというのではなく、いろいろ工夫し、住民もまきこんで、是非是非とりくんでいただきたいことばかりです。
- 女性 55～59歳 ►► 考えた事がありません。こちらに住んで36年になりますので、住めば都で他に移る気はありません。出来れば沖縄で老後を暮らしたいです。でも、主人は死ぬまで仕事をするつもりです。
- 女性 55～59歳 ►► 産業が少ない=仕事がない。
- 女性 55～59歳 ►► 主人は年がいったら、海の近くへ移り住みたいと言ってましたが、(最近のニュースを見て)、孫が成長するまでは"孫の逃げ場所"でありたいと思っています。
- 女性 55～59歳 ►► 色々な情報を知らせて欲しい。参加したり協力もしたいから。
- 女性 55～59歳 ►► 特になし。
- 女性 55～59歳 ►► 保守的。大企業の誘致が下手だから、地元の採用も増えない。
- 男性 60～64歳 ►► 支援不要。
- 女性 60～64歳 ►► 回答例がすべてとは言いませんが、ほとんどあてはまっているように思います。

【最後にお聞きします】

問 19 徳島の良い点と悪い点は、どこだと思いますか？

[複数回答あり / N=213]

	回答数	%
自然環境・気候がよい	132 (62.0%)	
物価、土地・建物等の価格が安く入手可能	20 (9.4%)	
医療・福祉施設や行政サービスが不十分	14 (6.6%)	
交通の便が悪い	80 (37.6%)	
無効・無回答	50 (23.5%)	
合計	296 (139.0%)	



徳島に対する良いイメージとして「自然環境・気候がよい」が 62.0%、悪いイメージとして「交通の便が悪い」が 37.6%という結果となった。

なお、以下の《聞き取り内容とアンケート記入欄》では、集計表にある例示回答 4 分類のほか、『人情がある、ゆったりしている』、『就職口が無い、産業がない』など回答の多かった意見をグループ化し、分類に加えた。

(聞き取り内容とアンケート記入欄)

『自然環境・気候がよい』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ (良)人柄、自然環境、八十八ヶ所めぐり。(悪)交通不便(鉄道)温泉等の娯楽施設がない。
- 男性 55～59歳 ▶▶ (1)と経済活動が弱い。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 気温が暖かい。人間が素朴だ。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 気候が温暖で、豊かな自然が残っている。。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 自然環境が良い。食物が美味しい。土地が安い。

- 男性 55～59歳 ▶▶ 全体はよくわかりませんが、神山町は自然環境が抜群です。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 良い点 …自然環境・気候が良い。人もゆったりしている。悪い点 …アピール宣伝が下手である。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 温暖な気候、風土、おだやかな人の気質が良い点。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 人情と美しい自然が良い。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 良い点 は回答例(1)(2)のとおりだと思います。悪い点 というのは、特に強く意識する部分などはありません。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 海と山があり農作物も豊かで、自然も多いし、のんびりできそうです。半面、地方に行くと、さびれていて余り活気がない様に思います。福祉面は良いと思うのですが…交通の便は悪そうですね。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 吉野川の土手をよく歩いた。水がきれい(特に上流)。香川へ水をタダであげているのはどうか。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 災害が比較的少なく温暖な気候である。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 山や海等自然環境はいい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 自然が良い。介護・老人ホームは徳島の方が充実していると思う。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 自然環境が良いので実家へ帰ると癒されます。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 徳島市内が整備されてきれいになっている。公共の乗り物がとても不便。吉野川がいつも励ましてくれてるので、帰郷するたびにがんばれる「源」になっている。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 郷土を離れても青春時代(幼児～高校時代)の原体験は全て田舎(徳島)の思い出を現在も引き継いでおり、野山のあるふるさと(自然環境)は良い。開発整備と保護とのバランスで政策を進めて欲しい。
- 男性 ##### ▶▶ 農業・自然に囲まれている。一番に住居の問題だ。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 梅田やから便利。自然環境、年に1回墓参り。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 海、山、川、自然環境に恵まれている。昔の様な近所の交流が薄れている。

『物価、土地・建物等の価格が安く入手可能』グループ

- 女性 55～59歳 ▶▶ 自然環境がよく、人柄の良い人が多く安心できる。土地建物等の価格が安い。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 物価が安く、食べ物がおいしいです。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 気候が良い。人情が細やか、物価が安い。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 良い点 は物価が安い。悪い点 は買い物に不便である。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 良い点 は自然環境が良いこと。物価・土地・建物等の価格が安く入手可能であること。悪い点 は、仕事(会社)が少ない。
- 女性 55～59歳 ▶▶ のんびりしている(おだやかでいいのだが…).ほっとする面。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 自然環境が良い、人間がやさしい、おだやか。

『人情がある、ゆったりしている』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ ゆったりと言うか、のんびりしている。

女性 55～59歳 ▶▶ のんびりとできる点が 良い点 だと思います。大阪で30年以上住んでいます。年と共に徳島はとてもなつかしく、親が生きていたら住んでみたいです。親類が多くいる徳島では、安心して住めるということはとても大きいことだと思います。悪い点 ではあまりないのでですが、都会から遠いということでしょうか。ですから、徳島と大阪を往復できたらと思います。

女性 55～59歳 ▶▶ 阿波っ子の情熱と人情。

女性 55～59歳 ▶▶ 人がおだやかでのんびりしている。

女性 55～59歳 ▶▶ 人情性があり、あたたかい。道路の車の運転マナーが悪い。

男性 60～64歳 ▶▶ 人との関係の垣根が低いようだが、人の噂が先行しがち。

男性 55～59歳 ▶▶ 情に厚い。刺激が少ない。

男性 55～59歳 ▶▶ 人情が厚く、生活の流れがゆるやかに思う。道路が狭い。

『回顧、懐郷、年に何回かは帰省したい』グループ

男性 55～59歳 ▶▶ 故郷は遠きにありて想うもの…。

男性 55～59歳 ▶▶ 徳島県を離れ約40年、故郷も大きく変わったことだろう。海、山などが懐かしい。

女性 55～59歳 ▶▶ 徳島の限らず画一的な開発でだんだん特徴がなくなりつつある。埋め立てられた海岸、新しい道路、亡くなつた両親…徳島で過ごした時代が薄れていきます。

女性 55～59歳 ▶▶ 昔がなつかしい。

女性 55～59歳 ▶▶ 交通の便もだんだんと良くなり、悪い点は分かりませんが、生まれ育った徳島の発展を心より願っております。

『医療・福祉施設や行政サービスが不十分』グループ

男性 55～59歳 ▶▶ 環境が良いが、ライフラインが十分でない。

女性 55～59歳 ▶▶ 車での生活が欠かせない。老人が身動きできない状況を感じている。買物、病院等、日常生活に不安を感じる。

女性 55～59歳 ▶▶ 自然環境や気候が温暖なためか人柄の良い人が多いように感じる。しかし文化面、福祉面で随分遅れていると思う。途中で故郷に帰ろうかと思ったこともあるが、上記の理由で現在地にとどまる決心を固めたほど。

女性 60～64歳 ▶▶ 父母の介護で何十回と帰郷しましたが、海上の2時間は本当に遠いと感じた。町内に安心してかかる病院が無かった。時代の流れで仕方がないのでしょうか、街中から、小学校、中学校も無くなり、今浦島の気分でした。

『交通の便が悪い、帰省費用がかかりすぎる』グループ

女性 55～59歳 ▶▶ 良い点 は気候が良いこと、悪い点 は交通の便が悪い事…等々が頭に浮かんできます。

男性 65歳以上 ▶▶ 良い点 自然環境、風土がよい。悪い点 交通の便が悪い。

- 女性 ##### ►► 弟が家を継ぐ。山に囲まれていて川があるところ。吉野川。阿波踊り。
- 女性 ##### ►► 夫も徳島、年に1回帰ってた。空気、水、魚、のり。
- 男性 55～59歳 ►► 良い点 人、自然とも穏やかで、海、山、川で遊べる。 悪い点 高齢になると遠い。交通手段が悪い。
- 女性 55～59歳 ►► 自然環境は良い。交通が不便である。病院、役所、ショッピングモール、スポーツ施設などを循環するバスの設置など考案できないでしょうか？（1日4～5便でも）。
- 女性 55～59歳 ►► 自分が生まれ育った土地なので悪いとは思わないし、なつかしく思うが（自然環境はよかったです）。学生時代は東京で、卒業してからは大阪で暮らしているので、徳島はやはり交通の便が悪く今の方がいいと思っている。
- 女性 55～59歳 ►► 自分が生まれ育ったところですから、心情的には木々の一本一本すべてなつかしいいい所です。ちょっと解決していただきたいと思うのは、徳島へ出るまでの各地からの道路で、渋滞が多いことです。一車線ではにっちもさっちもいきません。特にR55線は一車線の区間多すぎです。少しずつ改良されているようですが早く整備を。あと、右へならえ行政が各自治体に昔からありますね。各市町村、独自の行政サービス、自治体事業がどうして生まれないのでしょうね。
- 女性 55～59歳 ►► 生活便利、×車が多くすぎる。
- 女性 55～59歳 ►► 町づくり。道路。進歩がない。道路幅員×歩道。都市整備・道路整備計画。水と空気。
- 男性 60～64歳 ►► 車が多い。
- 男性 50～54歳 ►► 良：海部川の鮎のすばらしさ。悪：海部川と吉野川間の交通の便が悪いのでは？
- 女性 50～54歳 ►► 阿波踊りの時の混雑ぶり。道路192号線をシャトルバスを利用しても混雑する。
- 男性 55～59歳 ►► 距離で165km、往復（自家用車で）18,000円程。まだまだ徳島は遠い。
- 男性 55～59歳 ►► 距離は近いのに交通費（通行料金等）が高い。道路の幅が狭い。ノロノロ運転が多い。
- 男性 55～59歳 ►► 京阪神から距離的には近いが、橋の通行料（高速道路）が高い。観光支援として通行料を出せば増客となるだろう。
- 男性 55～59歳 ►► 実家へときどき帰っています。魚が美味しい。車が無いと暮らしるのが不便。
- 女性 55～59歳 ►► 地魚が美味しい、また空気も良し。しかし交通の便があまりにも悪く、マイカーがないと動きが取れない。
- 女性 55～59歳 ►► 良い点 …自然環境・気候が良い。 悪い点 …交通の便が悪い。
- 女性 55～59歳 ►► 徳島市までは関西から便利になったが、県南の方へ行くのが不便。徳島市のアスティー徳島（まちがっていたらすみません）へ行ったがさびれていてがっかりした。情報と現実が違っていた。情報はリアルタイムで発信してください。
- 女性 55～59歳 ►► もう30年来、年に一度は帰郷していますが、徳島は道路整備が進んでいない（特に旧市街）。歩行者・自転車・車がみな同じ狭い道路を通行している。ゴミゴミとしており、いつみても同じ光景です。渋滞も多い。こちら（都会）では必ず歩行者専用道路があり、きちんと整備されています。また、徳島は企業誘致が下手だと思います。地元雇用も増えない。
- 女性 55～59歳 ►► のんびりとして住みよいが、車がないと移動できない。

- 男性 60～64歳 ▶▶ 急激な都市化が進んでおらず、地域社会でのよさが維持されている。住民に対して他の都市より魅力ある政策が見えない。
- 女性 60～64歳 ▶▶ 何か用事がないと帰れません。ですからあまりわかりませんが、交通の便が悪いと思います。まだまだ自然が残っていて、ほっとします。
- # ##### ▶▶ 1年に1回くらい帰郷します(滞在期間は3日程度)。弟夫婦は田舎の方に住んでいます。スーパーへ買い物に行くにも病院へ行くにも、移動手段は自転車だそうです。(運転)免許がなければ不便だと嘆いています。

『就職口がない、産業が少ない』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 気候が温暖で自然が残っている。大坂・神戸への交通の便が良くなつた。医療機関が多い。美味しい料理店が多い。市内交通の便が悪い。繁華街(中心部)に元気がない。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 産業がない。地価は低いとは思わない。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 働く会社が少ない。若い人にも行きたい会社がない。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 就職先が少ない(企業が少ない)。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 環境は良いと思う。企業等少ない。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 働き口がない。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 仕事がなさそう。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 良い点 阿波踊り、病院は有名。悪い点 産業がないこと。企業構造を変えて、もっと若い人が仕事に就けるように。

『地元の特産物・観光地などの宣伝発信が不十分』グループ

- 女性 ##### ▶▶ 四国八十八箇所巡りなどは、もっと若い人にも呼びかけを。観光地・観光物は少なく感じる。一般旅行客なら何日もいられない。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 阿波踊りが最高の踊りで全国に知られるよう宣伝して下さい。観光地が少ないといます。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 出身地として愛着はあるが、特段、「徳島でなければ…」と言うような特徴がない。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 徳島には良いところが沢山あるのに、アピールがヘタ！主張するべき所はしっかりとし、改善すべき所は足もとから、しっかりと改善し、胸をはって誇れる徳島県にしていただきたい！
- 女性 55～59歳 ▶▶ 藍染・和三盆等のアピールを。物を大事にしてないように感じる。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 改革すべき点 - 商売下手、世間が狭い、不便。良い点 - 非常にのんびりしているところ。

『保守的・閉鎖的な県民性、県風土』グループ

- 男性 55～59歳 ▶▶ 悪い点 - 県民性と思われるが預金の貯蓄率が高いと耳にしています。その貯蓄を使える様、又、観光客が来る様な施設を積極的に作って欲しい。保守的過ぎる様に思えます。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 県民性の「島国根性」が強いやだ！！
- 女性 55～59歳 ▶▶ 良い点 やはり生まれ育った地、すべてが良い点です。 悪い点 日本自体が島国根性。その中の徳島はもっと島国根性丸出しだなど。

『文化・芸術などの振興・発達の遅れ』グループ

- 男性 60～64歳 ▶▶ 良い点 温暖で暮らしやすい。 悪い点 市街地を除き、文化、スポーツ施設が少ない。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 自然環境や気候が良い。若者が集まる魅力ある施設がない。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 自然がたくさんある。物価が安い。企業が少ない。文化施設が余りない。市内に固まっている(いろんな施設が)。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 良い点 自然環境が良くて、人情も厚い。 悪い点 交通の便が悪い。芸術・文化の面で都市部よりはチャンスが少ない。
- 女性 60～64歳 ▶▶ 良い点 は、親しい人、知り合いが多い。 悪い点 は、文化の点での活動(観劇、美術観など)が少ないのでないか。交通の便が悪い。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 良い点 は、勝手がわかっている。 悪い点 は、文化施設が少ない。

『いずれにも該当しない』グループ

- 女性 50～54歳 ▶▶ 議員の数が多い。ボランティアを必要としている場を提供。情報。子育てしている核家族の悩み。同世代が集まる場。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 生活基盤が現住所にあるため、徳島への転居はしませんが、やはり自分が育った土地なので大変懐かしく今も年に何回かは訪れています。引退後は訪問回数が増え、一回当たりの滞在日数も増えそうです。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 別に悪い所はない。23才から上京したので、もうこちらが長くなつた。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 友達がいない。カルチャーが異なる。住むにはいい所。帰ってもすることがないが、たまにはいい。40年の空白。
- 女性 55～59歳 ▶▶ のんびりし環境気候がよいが、サービスやすべてにおいて、言葉足らずで、サービス業に携わっている人と口を聞くと気分が悪くなってしまう。物価も高いように思う。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 私の住んでいる豊中は、大きな市ではありますが、年寄りには淋しい思いがする様に感じられます。阿南に住む母の話で感じるのは、年寄りの集まりや旅行、娯楽の活動が多くて、楽しみにしている様子です。今、まだ私は若いのですが、老いを感じる頃を考えると、心身共に強くなければ生きられない思いです。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 田舎に土地がありますので、いつかログハウスを建てたいです(孫の為に)。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 良い点 旧友が多いのが良い。 悪い点 隣近所とのかかわり(干渉される)。

女性 ##### ►► 中央病院・医療も良い。妹がいるので通ったことがある。由岐・宍喰年間何回も帰っている。

自由意見欄

[問 11 の回答により区分]

U・Iターンしたい

女性 55～59 歳 ►► UIターン先としてはまだ未定だが、山がある、海にもそこそこ近いところ。

女性 55～59 歳 ►► UIターン先の選定のため人間性、財政、サービス等調査中。住み易さ、住みにくさはまず人情だと思う。行き過ぎた差別、逆差別はこれに反する。

女性 55～59 歳 ►► 生まれ育った土地、父母の墓もあり、出来るならば Iターンしたいです。でも、現実には住む所もない。行政のサービス、支援の情報もない。決断はなかなかむずかしいです。主人の両親が健在のうちは移転出来ない。子供の自立も確認したい。迷える団塊の世代です。ありがとうございました。

女性 55～59 歳 ►► すでに徳島にて家を構えており、U ターンの準備はできています。出身地であるこの徳島で、残りの半生を送りたいと思います。徳島は、今私が住む神奈川県に比べれば、自然も豊富であり空気も綺麗です。都会にいて聞こえてくる徳島のニュースと言えば、「彩り」と映画「パルテの楽園」「眉山」くらいです。スマチ、わかめ、そうめんなど良いものがあるのでですから、もっと PR すべきだと思います。

女性 55～59 歳 ►► 東京にいたら、こんなに素晴らしい環境があることをアピールするのが下手な県であるのが残念である。現状に、満足できる土壤があるから、意欲脱、改革をしようという気にならないのか。また、その点が良いのかも知れないが。夕張の様になってほしくないので。帰ってきてても、地域に入っていくかが心配。人間関係がよそ者を排除しようとしないか心配。

女性 60～64 歳 ►► 高知県に住みたい。主人の故郷であるから。

男性 55～59 歳 ►► 海岸・砂浜の風景を壊さないでほしい。土建行政、開発行政はほどほどに。農畜産(一次産業)の振興施策に重点を移して欲しい。全国的ブランドの育成は今こそ大切。

男性 55～59歳 ▶▶ 市内交通の渋滞は解消してますか？

男性 55～59歳 ▶▶ 自給自足希望の為、畠100坪と釣りとゴルフが出来れば良い。

どちらともいえない

男性 55～59歳 ▶▶ 徳島県や阿南市が発展することを祈ります。

現在のところでそのまま暮らしたい - 帰省・帰郷型 -

男性 55～59歳 ▶▶ Uターン・Iターンは希望しませんが、帰省は念に何度も予定しております。その時に自分の持っているパフォーマンスで子供達や高齢者に楽しんでいただければいいのですが。[帰省・帰郷型]

女性 55～59歳 ▶▶ いつも1年に一回は里帰りするのですが、空気はいいし、水もおいしいし、ほっこりします。いつまでもこの自然をそのままにして、文化・企業の誘致等に力を入れてほしいと思います。そして、いっぱい徳島県を全国に宣伝してください。[帰省・帰郷型]

女性 55～59歳 ▶▶ 埼玉県より阿南市まで年に3～4回車で往復しております。高額交通費と雑費がかかります。交通費(高速料金、ガソリン代)を一部援助していただけると助かります。今は全面的な(親の)介護ではないので年に3～4回ですますが、近いうちにUターンかとも思っています。[帰省・帰郷型]

女性 55～59歳 ▶▶ ここ三年間は徳島へ両親の見守りのために通いました。車で行くには奈良より阿南まで3～4時間で行け、大変便利になりましたが、車以外での移動はやはり大変不便で、時間もかかります。ずっと生活するには不安を感じます。[帰省・帰郷型]

女性 55～59歳 ▶▶ 帰郷するたびに思うのは、車の台数が増え道路の混雑が増している。[帰省・帰郷型]

女性 55～59歳 ▶▶ 大阪で32年になる。たまに帰ると町内の様子も変わっており勝手が分からぬ。[帰省・帰郷型]

女性 55～59歳 ▶▶ 徳島から離れても、多分帰らなかった年は無かったと思います。すでに両親は亡く、帰る家もありませんが、これからも身体の動くうちは帰省したいと願っています。「私の徳島」です。[帰省・帰郷型]

女性 55～59歳 ▶▶ 年に何回か帰りますが、徳島はとてもよい所です。しかし一度大阪に出てしまうと、なかなか、ずっと徳島に住むのは難しいです。[帰省・帰郷型]

女性 55～59歳 ▶▶ 明石海峡大橋の通行料が高すぎます。もっと安かったら故郷にももっと頻繁に帰省できるのですが…。[帰省・帰郷型]

現在のところでそのまま暮らしたい

男性 50～54歳 ▶▶ 一度都市に住めば、もう地方に戻りたいとは思わない。都市生活では他人や隣人に気を遣う必要が無いので楽だ。

男性 55～59歳 ▶▶ 確実な保証がなければ、今さら(年老いて)戻れない。

- 男性 55～59歳 ▶▶ 故郷徳島の発展を期待しています。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 交通の良さへの工夫。観光、名産へのPRと工夫。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 調査でご苦労様です。TELでのヒアリングですが、日程・時間などの約束をさせていただいても仕事でそのようにできない場合も大いに想定できます。まことに申しわけありませんがご辞退させて頂きます。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 徳島県民として誇りを持てる様な行政を希望します。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 問19で、大阪の場合、御堂筋に面した徳島ビル1階にある事務所の活性化を図ればどうか？ミナミ地区で南海電鉄、高島屋を含めた付近、百貨店、商業施設とタイアップして知名度を目指す。一等地に有り、付近は日曜日等にも人通りが多く、目立つ場所にある。改装して近畿地区での徳島発信場所(宣伝)にすれば良い。
- 女性 55～59歳 ▶▶ Uターン!ターンともに元気な時はいいのですが。移住されて、20年後の町としての青写真はどうなるのでしょうか。Uターンは、阿南市出身なので住みたいが医療面で不安。
- 女性 55～59歳 ▶▶ いつも生まれ育った徳島県は日本一の県だと思っております。益々発展され住みやすい徳島県になります様願っております。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 自治体名の新旧対照表ありがとうございました。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 急な事でアンケートの答えとしては、的を得ていなかったかもしれません、お許しください。御苦労様でございます。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 居酒屋で小さな商売だから、大阪の方が商売しやすい。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 私も故郷を離れて30数年の年月が過ぎています。徳島の良さも悪い所もわからぬいのが実情です。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 今後は分権化社会と言われており、若者達の就業機会の場づくりを進め、郷土愛、地球愛、隣人愛(既にある様に思われるが)を育てていく必要を感じる。遠くから田舎のご発展(良き居住環境へ)を祈っています。
- 男性 60～64歳 ▶▶ 今年は彦根代400年祭であり、私も「ボランティア観光ガイド研修会」に参加しています。400年前にタイムスリップして歴史を楽しんでみようと思っております。
- 女性 60～64歳 ▶▶ テレビで他所のUターンを見ますが、徳島でもあったのですね。帰るつもりは今のところありませんが、うれしい事です。
- 女性 60～64歳 ▶▶ 阿波踊りでは連を結成。市民まつり、ボランティアに活動しております。
- 女性 60～64歳 ▶▶ 徳島と離れ、35年になりますが、いまだに高校野球、全国駅伝は徳島の応援です。スーパーへ行けば徳島産をカゴへ入れるし、天気予報も阿南、日和佐が気になります。今、父母が存命ならばUターンしたい気持ちですが、残念ながら足は遠のきつつあります。しかしふるさと徳島がずっと栄えて生きます様、お祈りしています。
- 男性 55～59歳 ▶▶ 実施要綱の調査対象欄に、「50才代の”者”」「在住する”者”との表現があります。調査対象者を見下げた表現で関心しません。三流の役人気取りを感じてしまします。

まだ考えていないor 無効・無回答

- 男性 60～64歳 ▶▶ 情報の公開と広報の必要性。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 高校の同窓会ですが、クラス単位で開いて欲しいと思います。両親が亡くなり、徳島に帰ることも少なくなりました。実家に似た様な場所があればいつでも帰りたいです。
- 女性 55～59歳 ▶▶ カナダのバンク - バ - では自主申告で65才以上の人の交通費が無料でした。しかも旅行者に適応。カナダは家族で公共施設(美術館、プールなど)を訪れるとき安くなる制度あり、イギリスやフランスにも日曜日に入場無料となる施設(美術館など)がある。食料品が税金がかからず安い。医療費も安い。同じ資本主義の国でどうしてこんなに違いがあるのかと思うほどです。徳島にも少しほは取り入れる余地はあるのではないかでしょうか。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 英国に住みたい(子供が住んでいる)。東京に住みたい(子供がいるため)。私の両親は未だ現役で収入も多くハツラツとしています。が、私は仕事を止め2～3ヶ月に一回は帰郷して手伝いしています。近い将来どこで住むことはまだ考えていませんが、いま現在埼玉、東京、徳島の3か所巡りをしているところです。徳島の発展に期待しています。
- 女性 55～59歳 ▶▶ 徳島を出て、40年過ぎます。いつまでも徳島弁が抜けず、徳島を知らない子供まで徳島弁で話す我が家です。大阪の人は押しすぎ強く、おっとりした徳島人にはなかなか馴染めません。自然と静かになります。徳島に帰ると人あたりが柔らかく、言葉少ない人柄で本音にほっと致します。又、八十八ヶ所回りを経験した人からは、知らない私にまで、四国人達があたたかかったと感謝されます。

調査票

中高年者のふるさと回帰に関する意識調査

(徳島県外聞き取り調査)

記入に当たって

各設問の【記入欄】に、現在の考え方・意識をお書き下さい。特に記入すべき回答が思い当たらなければ、【回答例】の該当する番号に を付けても結構です。

用語の説明

Uターン … 地方で生まれ育った人が都市部に出た後、再び故郷に戻ること。

Iターン … 都市部に住んでいる人が、地方に移住すること。

UIターン … 上記2つの複合語

全員対象

【あなた自身についてお聞きします】

問1 性別

(1) 男性	(2) 女性
--------	--------

問2 年齢

(1) 30歳未満	(2) 30~39歳	(3) 40~49歳	(4) 50~54歳
(5) 55~59歳	(6) 60~64歳	(7) 65歳以上	

問3 職業

(1) 会社員	(2) 公務員	(3) 自営業・自由業
(4) 会社役員	(5) 家事専従	(6) パート・アルバイト
(7) 農林水産業	(8) 無職	(9) その他()

問4 職種

(1) 事務	(2) 営業	(3) 専門・技術
(4) 管理	(5) サービス・販売	(6) その他()

問5 現在お住まいの所

都・道・府・県	市・区・郡
---------	-------

問6 同居の家族 (該当するものすべてに をお付けください)

(1) 一人暮らし	(2) 夫または妻	(3) 子ども
(4) 父母(義理も含む)	(5) 兄弟姉妹	(6) その他()

問7 現在お住まいの住居形態

(1) 持ち家(一戸建て)	(2) 分譲マンション	(3) 民間賃貸マンション
(4) 社宅・公務員住宅	(5) 公営住宅	(6) その他()

問8 現在の収入(世帯合計)

(1) ~299万円	(2) 300万円~499万円	(3) 500万円~699万円
(4) 700万円~899万円	(5) 900万円~	

問9 出身地

(1) 徳島市 どちらですか？ [a.中心部 , b.周辺部]	(2) 鳴門市	(3) 小松島市	(4) 阿南市	(5) 吉野川市
	(6) 阿波市	(7) 美馬市	(8) 三好市	(9) 板野郡

(10) 名東郡
(14) 勝浦郡

(11) 名西郡
(15) 那賀郡

(12) 美馬郡
(16) 海部郡

(13) 三好郡

* 別添の新旧自治体名対照表をご参考ください。

【定年後の暮らし方、居住地についてお聞きします】

問 10 どのような暮らし方をしたいですか？

[記入欄]

[回答例]

- | | |
|------------------------|------------------------|
| (1) 仕事をしながら暮らしたい | (2) 専門・キャリアを生かした仕事をしたい |
| (3) 起業したい | (4) 農業をしたい |
| (6) 水産業・海洋レジャー産業などをしたい | (5) 林業をしたい |
| (8) ボランティアやNPO活動に参加したい | (7) 起業したい |
| (10) 習い事・学習活動をしたい | (9) 悠々自適に暮らしたい |
| | (11) 趣味・余暇活動をしたい |

問 11 定年後はどちらで暮らしたいですか？（／暮らしますか？）

- | | |
|-----------------------|-------|
| (1) 出身地にUターンしたい | |
| (2) 出身地以外のどこかへUターンしたい | |
| (3) まだ考えていない | |
| (4) 現在のところでそのまま暮らしたい | |

問 13 へお進み下さい

問 12 へお進み下さい

問 11 で(4)を回答された方対象

問 12 「現在のところでそのまま暮らしたい」理由をお聞かせ下さい。

[記入欄]

[回答例]

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------|
| (1) 持ち家があるから | (2) 現在の生活環境を変えたくないから |
| (3) 現在住んでいるところの方が生活に便利だから | (4) 医療・教育施設が整備されているから |
| (5) 近くに孫・親戚・兄弟姉妹・知人などが住んでいるから | (6) 家族の意向があるから |
| (7) 現地(Uターン・Iターン先)で仕事を見つけられるかわからないから | |
| (8) 現在の仕事の都合があるから | (9) Uターン・Iターンをする費用がないから |

問 18 へお進み下さい

問 11 で(1)～(3)を回答された方対象

* 定年後について「まだ考えていない」方は、もしUターン・Iターンをするとすればという仮定にて、お答え下さい。

問 13 どのような理由で U ターン・I ターンをしたいと思っていますか？

[記入欄]

[回答例]

- | | |
|----------------------|--------------------|
| (1) 親の面倒をみなければならないから | (3) 生まれ育った町だから |
| (2) 住家(生家など)があるから | (5) 転勤地で住んだことがあるから |
| (4) 自然環境が良いから | (7) 田舎暮らしをしてみたいから |
| (6) 農業などをしたいから | (9) 家族の意向があるから |
| (8) 自分や家族の健康のため | |

[U ターン・I ターンに際しての条件など、具体的にお聞きします]

問 14 いつから U ターン・I ターンをしたいと考えていますか？

[記入欄]

[回答例]

- | | |
|-------------------|--------------------|
| (1) 会社を定年退職してから | (2) 住居が決まってから |
| (3) 子どもが独立してから | (4) 両親の介護が必要になってから |
| (5) 住宅のローンを返済してから | (6) 就労の場が見つかってから |
| (7) 今すぐでも | |

問 15 ご家族はどうされますか？

[記入欄]

[回答例]

- | | |
|-------------|-------------|
| (1) 全員連れて行く | (2) 夫婦だけで行く |
|-------------|-------------|

問 16 どのような住まいに住みたいですか？

[記入欄]

[回答例]

- | | | |
|-------------|-----------------|---------------|
| (1) 実家 | (2) 一戸建て住宅 | (3) 分譲マンション |
| (4) 賃貸マンション | (5) ウィークリーマンション | (6) 空き家、古民家など |

問 17 どちらに住みたいですか？

- | | | | | |
|----------|----------|----------|---------|----------|
| (1) 徳島市 | (2) 鳴門市 | (3) 小松島市 | (4) 阿南市 | (5) 吉野川市 |
| (6) 阿波市 | (7) 美馬市 | (8) 三好市 | (9) 板野郡 | (10) 名東郡 |
| (11) 名西郡 | (12) 美馬郡 | (13) 三好郡 | | |

どちらですか？[a.中心部 , b.周辺部]

- | | | | | |
|----------|----------|----------|---------|----------|
| (1) 徳島市 | (2) 鳴門市 | (3) 小松島市 | (4) 阿南市 | (5) 吉野川市 |
| (6) 阿波市 | (7) 美馬市 | (8) 三好市 | (9) 板野郡 | (10) 名東郡 |
| (11) 名西郡 | (12) 美馬郡 | (13) 三好郡 | | |

- | | | |
|----------------|-------------|----------|
| (14) 勝浦郡 | (15) 那賀郡 | (16) 海部郡 |
| (17) 徳島県以外 () | (18) 海外 () |) |

* 別添の新旧自治体名対照表をご参考ください。

全員対象

[行政の支援についてお聞きします]

問 18 どのような行政支援があればよいと思いますか？

[記入欄]

[回答例]

- (1) 就業・起業に関する具体的な相談窓口と斡旋
- (2) 貸し農地・貸し菜園・市民農園等に関する情報提供と斡旋
- (3) 中古住宅・分譲住宅に関する情報提供と斡旋
- (4) 公営・民間の賃貸住宅に関する情報提供と斡旋
- (5) 生活(社会保障、介護・子育てなど)に関する相談窓口
- (6) 農作業・自然散策などの体験ツアー
- (7) 郷土文化活動体験
- (8) ふるさと暮らしを既にしている方や地元住民との交流
- (9) 文化・スポーツ活動の情報提供
- (10) まちづくり活動、地域の防災・防犯対策などの情報提供

[最後にお聞きします]

問 19 徳島の良い点と悪い点は、どこだと思いますか？

[記入欄]

[回答例]

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| (1) 自然環境・気候がよい | (2) 物価、土地・建物等の価格が安く入手可能 |
| (3) 医療・福祉施設や行政サービスが不十分 | (4) 交通の便が悪い |

以上で質問事項は全て終わりです。ご協力に感謝申し上げます。

ご意見・ご要望などありましたら、ご自由にお書きください